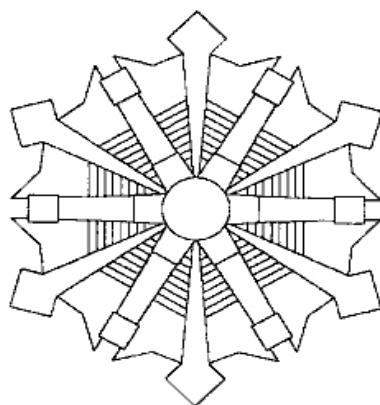


消 防 年 報

令 和 7 年 版



太田市消防本部

(令和8年刊行)

ま え が き

平成17年3月28日、旧太田市、尾島町、新田町、藪塚本町が新設合併し、新「太田市」が誕生したことにより、昭和47年に太田市、大泉町、新田町、尾島町により設立された『太田地区消防組合』が解散され、新たに『太田市消防本部』が設置されました。

この消防年報は、令和7年中の消防業務について収録し、今後の消防行政の合理的な運営に資するとともに、当消防本部の消防現況を広くご理解いただくために編集したものです。

なお、災害発生統計事項等については暦年により、その他の業務関係事項等については会計年度をもって表しておりますが、年月日を明記したものはその時点での現況となっております。

太 田 市 消 防 本 部



みんなの笑顔がすぐそばにあるまち おおた

太 田 市

市 章



平成17年6月28日告示

かつて、この地域を治めた

新田氏の旗印である大中黒をベースに、右下に市名をひらがなで配置。カラーは黒で、大中黒に脈々と受け継がれる伝統と革新の精神を表現しています。



マスコットキャラクター

愛称：おおたん

太田市のアルファベット表記の頭文字

「O」を基調にし、頭部の4つの丸は合併した4市町を表し、体の色（緑）は自然に恵まれた市をイメージしています。

市の木・市の花

シンボル木：マツ

木：モクセイ、カエデ、イチョウ

花：キク、サルビア、ツツジ、シュンラン

目次

●概要

1 消防の沿革	1
2 位置と地勢	13
3 管内面積、人口及び世帯数	13
4 消防機関の所在地及び配置	14
5 消防庁舎の現況	15
6 消防相互応援協定等の状況	16
7 消防予算及び決算	17

●総務

1 組織図	18
2 消防本部分掌事務	19
3 消防署・分署分掌事務	21
4 消防職員の配置状況	22
5 消防職員の勤続年数	23
6 消防職員の年齢	24
7 消防職員の研修状況	25

●火災

1 火災発生状況(前年比較)	26
2 署別火災発生状況(前年比較)	27
3 出火原因別発生状況	28
4 月別火災発生状況	29
5 署別火災発生状況(月別)	30
6 署別火災損害額状況	31
7 署別建物火災損害額状況	31
8 署別焼損棟数	32
9 署別焼損面積	33
10 署別り災世帯数・人員	33
11 署別死傷者数	34
12 火災の覚知区分状況	34
13 建物用途別火災発生状況	35
14 管轄署所別火災発生状況	35

●予防

1 各種調査・指導状況	36
2 各種届出等の状況	36
3 消防法施行令別表第1に掲げる 防火対象物査察状況	37
4 危険物施設の査察状況	37
5 その他の査察状況	38
6 表示マーク交付状況	38
7 危険物製造所等の数量別、類別状況・ 諸届処理状況	39
8 危険物製造所等の許可、 検査等の処理状況	40
9 消防同意件数	41
10 建築物用途別同意件数	41
11 消防用設備等設置指導件数	42
12 消防用設備等設置状況 (延べ面積150㎡以上)	43
13 消防用設備等検査済証交付状況	44

●警防

1 消防車両等配置状況	45
2 消防車両等経過年数	45
3 消防車両車種等の状況	46
4 災害出動状況	48
5 消防水利設置状況(公設)	49
6 消火栓管径別状況(公設)	49
7 中高層建物(4階以上)一覧表	50
8 消防資器材配備状況	51

●救急・救助

1 救急出動・搬送人員状況 (地域・署所別)	52
2 救急出動状況 (事故種別・署所別)	53
3 事故種別出動件数割合	54
4 事故種別搬送人員割合	54

5 月別出動件数・搬送人員	54
6 曜日別出動件数	55
7 時間別出動件数	55
8 性別搬送人員	55
9 年齢別搬送人員	55
10 傷病程度別事故種別搬送人員	56
11 救急事案に係る消防隊出動状況	56
12 過去10年間の救急出動状況	57
13 救急搬送人員と高齢者（65歳以上） 搬送人員の推移	57
14 救急隊員の行った応急処置	58
15 外国人発生地域別搬送人員	59
16 外国人国籍別搬送人員	59
17 過去10年間の外国人搬送人員推移	59
18 普及啓発活動実施状況	60
19 救急資器材配備状況	60
20 救助出動状況（地域別）	61
21 救助出動状況（署別）	61

●通信指令

1 高機能消防指令センター システム構成図	62
2 通報受付状況	63
3 固定電話からの119番事案別状況	64
4 I P電話からの119番事案別状況	64
5 携帯電話からの119番事案別状況	64
6 携帯電話からの119番受信転送状況	65
7 口頭指導実施状況	65
8 月別医療機関案内状況	66
9 科目別案内状況	66
10 時間別案内状況	66
11 月別気象状況	67
12 気象通報状況	68
13 多言語通訳サービス利用状況	69
14 災害情報メールサービス送信状況	69

●消防団

1 消防団の沿革	70
2 太田市消防団組織機構図	76
3 消防団員階級別年齢別調	77
4 消防団員階級別在団年数調	78
5 消防団員階級別実員	79
6 消防団車両配置一覧表	80

概要



1 消防の沿革

- 昭和 47 年 4 月 太田市、大泉町、新田町、尾島町 1 市 3 町構成による太田地区消防組合を設立する。
太田市消防本部を太田地区消防組合消防本部に、太田市消防署を中央消防署に、大泉町消防本部消防署を東部消防署と改める。
新たに西部消防署を設置する。
太田市消防署北分署、石橋分署を太田地区消防組合中央消防署北分署、石橋分署と改める。
新たに西部消防署西分署を設置する。
太田市助役中沢保夫、太田地区消防組合消防長事務取扱に就任する。
消防職員定数 158 人となる。
消防職員実員数 146 人となる。
- 6 月 福島岩雄、消防長に就任する。
- 9 月 救急車を購入し、中央消防署に配置する。
広報車を購入し、西部消防署に配置する。
消防ポンプ自動車を 2 台購入し、東部消防署及び西部消防署に配置する。
- 昭和 48 年 1 月 救急車を購入し、西部消防署に配置する。
2 月 西部消防署西分署を新築移転する。
4 月 消防職員実員数 152 人となる。
5 月 東部消防署を新築移転する。
西部消防署を新築移転する。
9 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
- 昭和 49 年 3 月 指令車を購入し、消防本部に配置する。
4 月 消防職員実員数 154 人となる。
11 月 化学消防ポンプ自動車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
12 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、東部消防署に配置する。
- 昭和 50 年 4 月 消防職員実員数 155 人となる。
10 月 新田尾島防火管理者協議会設立。
11 月 屈折梯子付消防自動車(16m級)を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和 51 年 2 月 群馬県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台が寄贈される。
4 月 消防職員実員数 156 人となる。
10 月 石川宗次郎、消防長に就任する。
- 昭和 52 年 3 月 石橋分署を新築移転する。
4 月 消防職員定数 180 人に改める。
消防職員実員数 165 人となる。
6 月 査察車 2 台を購入し、消防本部、北分署及び石橋分署に配置する。
10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北分署に配置する。

- 昭和 53 年 4 月 消防職員実員数 173 人となる。
- 5 月 連絡車 3 台を購入し、消防本部、北分署及び石橋分署に配置する。
- 9 月 水槽付消防ポンプ自動車 2 台を購入し、東部消防署及び西分署に配置する。
- 救急車を購入し、北分署に配置する。
- 昭和 54 年 4 月 消防職員実員数 173 人となる。
- 5 月 査察車を購入し、東部消防署に配置する。
- 10 月 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、西部消防署に配置する。
- 昭和 55 年 4 月 消防職員実員数 178 人となる。
- 千代田造機からマイクロバス中古車 1 台が寄贈される。
- 群馬県救急医療情報システム開設に伴い、情報サービスセンターとしてディスプレイ装置を設置する。
- 8 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、石橋分署に配置する。
- 消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
- 12 月 太田地区危険物安全協会から広報車 1 台が寄贈される。
- 昭和 56 年 4 月 消防職員実員数 179 人となる。
- 5 月 福島病院から救急車 1 台が寄贈される。
- 9 月 可搬ポンプ付水槽車(10 t)を購入し、中央消防署に配置する。
- 消防ポンプ自動車を購入し、北分署に配置する。
- 昭和 57 年 2 月 城山病院から指令車 1 台が寄贈される。
- 4 月 消防職員定数 190 人に改める。
- 北部消防署を新築する。
- 消防職員実員数 185 人となる。
- 広報車 2 台を購入し、消防本部及び北部消防署に配置する。
- 8 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北部消防署に配置する。
- 9 月 日本消防協会から軽可搬ポンプ 3 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブへ 2 台、新田町婦人消防隊へ 1 台配置する。
- 可搬ポンプ積載車 1 台を日本消防協会から寄贈される。
- 10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和 58 年 4 月 消防職員定数 195 人に改める。
- 消防職員実員数 195 人となる。
- 群馬県共済生活協同組合太田支部から連絡車 1 台が寄贈される。
- 8 月 富士重工業(株)から連絡車 1 台が寄贈され、中央消防署に配置する。
- 日本消防協会から軽可搬ポンプ 2 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブへ 1 台、新田町婦人消防隊へ 1 台配置する。
- 10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。

- 11月 太田市婦人防火クラブへ日本消防協会から広報車1台が寄贈される。
- 12月 救助工作車を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和59年 1月 日本損害保険協会から救急車が寄贈され、西部消防署に配置する。
- 2月 査察車を購入し、西部消防署西分署に配置する。
- 4月 消防職員定数201人に改正する。
消防職員実員数197人となる。
- 10月 化学消防ポンプ自動車を購入し、東部消防署に配置する。
- 11月 北部消防署に消防訓練塔を新築する。
- 昭和60年 4月 消防職員定数207人に改正する。
消防職員実員数202人となる。
- 5月 新田町婦人消防隊が県知事から消防防災功労表彰旗を授与される。
- 8月 日本消防協会から救急車が寄贈され、東部消防署に配置する。
- 9月 消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
日本消防協会から軽可搬ポンプ2台が寄贈され、太田市婦人防火クラブに配置する。
- 10月 消防職員定数217人に改正する。
東部消防署車庫を増築する。
- 11月 屈折車(25m級)を購入し、東部消防署に配置する。
- 昭和61年 4月 天笠久雄、消防長に就任する。
消防職員実員数217人となる。
- 7月 消防職員定数224人に改正する。
- 9月 水槽付消防ポンプ自動車、救急車及び広報車を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
人員輸送車を購入し、消防本部に配置する。
広報車を購入し、東部消防署に配置する。
- 10月 西部消防署尾島分署が開署する。
- 11月 消防本部庁舎増築。
- 昭和62年 4月 消防職員実員数224人となる。
- 9月 中央消防署北分署新築。
- 11月 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、北部消防署に配置する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、東部消防署に配置する。
救急車3台を購入し、中央消防署、石橋分署及び西分署に配置する。
- 昭和63年 3月 城山病院から消防広報車が寄贈され、中央消防署に配置する。
- 4月 消防職員定数238人に改正する。
消防職員実員数238人となる。
- 5月 消防広報車2台を購入し、中央消防署北分署及び北部消防署石橋分署

- に配置する。
- 11月 消防ポンプ自動車1台を購入し、西部消防署西分署に配置する。
西部消防署西分署新築移転。
- 平成元年 4月 西部消防署西分署を廃止し、同所に新田消防署を設置する。
消防職員実員数238人となる。
尾島町婦人防火クラブ結成。
- 5月 連絡車を購入し、消防本部に配置する。
- 6月 広報車を購入し、消防本部に配置する。
- 8月 救急車2台を購入し、中央消防署北分署及び北部消防署に配置する。
- 10月 梯子付消防自動車(30m級)を購入し、中央消防署に配置する。
- 平成2年 1月 防振救急車を購入し、中央消防署に配置する。
- 2月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署北分署に配置する。
太田ライオネスクラブより連絡車が寄贈され、通信指令室に配置する。
- 3月 日本自動車工業会より救急車が寄贈され、東部消防署に配置する。
- 4月 消防職員定数250人に改正する。
消防職員実員数247人となる。
- 5月 消防広報車を購入し、西部消防署に配置する。
新田町婦人消防隊、消防庁長官表彰(安全功労者)を受賞する。
- 9月 太田地区消防組合、群馬県救急医療・救急業務功労者団体の部で知事表彰される。
消防ポンプ自動車CD-II型を購入し、中央消防署に配置する。
梯子付消防自動車(15m級)を購入し、新田消防署に配置する。
- 11月 太田地区危険物安全協会より広報車が寄贈され、消防本部予防課危険物係に配置する。
- 平成3年 4月 消防職員実員数250人となる。
- 7月 広報車2台を購入し、消防本部警防課及び大泉消防署に配置する。
- 8月 消防ポンプ自動車CD-II型を購入し、大泉消防署に配置する。
- 9月 消防職員定数266人に改正する。
東部消防署を大泉消防署に改称し新築移転する。
旧大泉消防署所在地に大泉消防署大泉北分署を設置する。
水槽付消防ポンプ自動車II型を購入し、新田消防署に配置する。
- 10月 太田ロータリークラブより指令車が寄贈される。
水槽付消防ポンプ自動車II型を北部消防署石橋分署に配置する。
- 平成4年 3月 西部消防署に消防訓練塔を新築する。
- 4月 消防職員実員数252人となる。

- 5月 水防資材搬送車を購入し、消防本部に配置する。
- 9月 消防職員定数 281 人に改正する。
- 11月 広報車を購入し、北部消防署に配置する。
化学消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
- 12月 高規格救急車を購入し、中央消防署に配置する。
- 平成 5年 4月 消防職員実員数 275 人となる。
連絡車を購入し、消防本部総務課に配置する。
- 9月 消防ポンプ自動車CD-II型を購入し、北部消防署に配置する。
救急車 2 台を購入し、西部消防署及び新田消防署に配置する。
- 平成 6年 3月 中央消防署南分署を新築し、仮運用を開始する。
水槽付消防ポンプ自動車II型及び広報車を購入し、中央消防署南分署に配置する。
- 4月 中央消防署南分署が開署となる。
消防職員実員数 282 人となる。
- 6月 広報車を購入し、新田消防署に配置する。
- 11月 救急車を購入し、北部消防署に配置する。
- 12月 水槽付消防ポンプ自動車II型 2 台を購入し、中央消防署及び北部消防署に配置する。
- 平成 7年 4月 消防職員実員数 281 人となる。
連絡車を購入し、消防本部総務課に配置する。
- 7月 藤掛充正、消防長に就任する。
- 9月 消防職員定数 290 人に改正する。
化学消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
- 10月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
- 11月 救急車を購入し、北部消防署石橋分署に配置する。
- 平成 8年 1月 救急車を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
- 3月 高規格救急車を購入し、大泉消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 285 人となる。
- 平成 9年 3月 救助工作車III型を購入し、中央消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 287 人となる。
清水舜、消防長に就任する。
- 9月 消防職員定数 321 人に改正する。
- 平成 10年 3月 消防本部・中央消防署庁舎が竣工する。
- 4月 中央消防署を太田消防署に、北部消防署を毛里田消防署に、中央消防署南分署を太田消防署沢野分署に、中央消防署北分署を太田消防署葦川分署に、北部消防署石橋分署を太田消防署強戸分署に改める。太田

- 市鳥山下町 409 番地 1 に消防本部及び太田消防署を移転し、旧消防本部・太田消防署所在地に太田消防署九合分署を設置する。
消防職員実員数 303 人となる。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
広報車を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
- 平成 11 年 5 月 富士重工業(株)より指揮車が寄贈され、太田消防署に配置する。
6 月 消防本部・太田消防署庁舎落成式を挙げる。
2 月 高規格救急車を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
3 月 大泉消防署に消防訓練塔を新築する。
4 月 星野安正、消防長に就任する。
消防職員実員数 316 人となる。
- 平成 12 年 2 月 小型動力ポンプ付水槽車を購入し、太田消防署に配置する。
高規格救急車を購入し、尾島消防署に配置する。
4 月 西部消防署尾島分署を尾島消防署に組織改編・改称し、尾島町大字粕川 432 番地 1 に移転する。
西部消防署を廃止し、同所に太田消防署宝泉分署を設置する。
消防職員実員数 321 人となる。
太田市防火管理者協議会、大泉防火管理者協議会及び新田尾島防火管理者協議会を統合し、太田地区防火管理協会を結成する。
- 5 月 救急用自動二輪車 2 台を購入し、太田消防署及び大泉消防署に配置する。
6 月 消防音楽隊内にカラーガード(男女各 4 名)を発足する。
7 月 富士重工業(株)より指揮車が寄贈され、尾島消防署に配置する。
11 月 太田地区危険物安全協会より広報車が寄贈され、消防本部に配置する。
- 平成 13 年 2 月 高規格救急車を購入し、新田消防署に配置する。
消防ポンプ自動車 C D - Ⅱ型を購入し、尾島消防署に配置する。
4 月 飯田芳雄、消防長に就任する。
消防職員実員数 321 人となる。
8 月 救急用自動二輪車 3 台を購入し、毛里田消防署、尾島消防署及び新田消防署に配置する。
12 月 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 2 台を購入し、太田消防署宝泉分署及び大泉消防署大泉北分署に配置する。
- 平成 14 年 3 月 高規格救急車 2 台を購入し、毛里田消防署及び大泉消防署大泉北分署に配置する。

- 4月 松島健三、消防長に就任する。
消防職員実員数 321 人となる。
- 平成 15 年 2月 災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、大泉消防署に配置する。
災害対応特殊消防ポンプ自動車CD-Ⅱ型を購入し、新田消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 320 人となる。
- 7月 現場指揮車を購入し、太田消防署葦川分署に配置する。
- 10月 人員輸送車を購入し、消防本部に配置する。
- 平成 16 年 2月 指揮車を購入し、太田消防署強戸分署に配置する。
- 3月 高規格救急車を購入し、太田消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 320 人となる。
- 5月 指揮車を購入し、消防本部財務課に配置する。
- 7月 関係市町の廃置分合による太田地区消防組合の解散に伴う財産処分に関する法定上の協議が調う。
- 10月 指揮車を購入し、消防本部予防課に配置する。
- 12月 資材搬送車を購入し、太田消防署に配置する。
- 平成 17 年 1月 関係市町の廃置分合による太田地区消防組合の解散に伴う事務承継に関する法定上の協議が調う。
- 3月 関係市町の廃置分合により太田地区消防組合が解散する。
太田市消防本部並びに太田消防署、尾島消防署、新田消防署、藪塚消防署及び大泉消防署を設置する。
消防職員定数 360 人となる。
松島健三、初代消防長に就任する。
大泉町の消防事務を受託する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、太田消防署葦川出張所に配置する。
化学消防ポンプ自動車Ⅱ型購入し、太田消防署毛里田分署に配置する。
梯子付消防自動車（30m級）を購入し、大泉消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 334 人となる。
- 7月 石原康男、消防長に就任する。
- 9月 指令車を購入し、大泉消防署に配置する。
- 11月 指令車を購入し、藪塚消防署に配置する。
- 平成 18 年 3月 梯子付消防自動車（40m級）及び救急用自動二輪車を購入、太田消防署に配置する。

- 災害対応特殊救急車を購入し、太田消防署宝泉出張所に配置する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型購入し、新田消防署に配置する。
高規格救急車を購入し、藪塚消防署に配置する。
- 平成 19 年 4 月 消防職員実員数 344 人となる。
8 月 消防総合計画策定（平成 19 年度～28 年度）
12 月 広報車を購入し、太田消防署宝泉出張所に配置する。
- 平成 19 年 3 月 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、藪塚消防署に配置する。
4 月 太田消防署を中央消防署に、太田消防署毛里田分署を東部消防署に、新田消防署を西部消防署に改め、太田消防署強戸出張所を中央消防署強戸出張所に、太田消防署宝泉出張所を中央消防署宝泉出張所に、太田消防署沢野分署を中央消防署沢野分署に、太田消防署葦川出張所を東部消防署葦川出張所に、太田消防署九合分署を東部消防署九合分署に改め、尾島消防署を西部消防署尾島分署に、藪塚消防署を西部消防署藪塚分署に組織改編・改称する。
岡島幸雄、消防長に就任。
消防職員実員数 344 人となる。
- 平成 20 年 10 月 太田市飯塚町 87 番地 1 に東部消防署九合分署が竣工する。
12 月 災害対応特殊救急車を購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
平成 20 年 3 月 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、中央消防署に配置する。
4 月 青木節雄、消防長に就任する。
消防職員実員数 344 人となる。
- 平成 21 年 12 月 太田市山之神町 243 番地 2 に西部消防署藪塚分署が竣工し、運用開始となる。
中央消防署強戸出張所が廃止となる。
- 平成 21 年 1 月 西部消防署藪塚分署が開署する。
3 月 救急用自動二輪車を購入し、大泉消防署に配置する。
指揮車 2 台を購入し、消防本部及び東部消防署に配置する。
消防ポンプ自動車 CDⅡ型を購入し、西部消防署藪塚分署に配置する。
消防ポンプ自動車 CDⅠ型を購入し、東部消防署に配置する。
- 平成 22 年 4 月 消防職員実員数 344 人となる。
9 月 資材搬送車を購入し、大泉消防署に配置する。
11 月 支援車 1 台を購入し、消防本部に配置する。
- 平成 22 年 1 月 太田地区防火安全協会から連絡車が寄贈され、消防本部に配置する。
4 月 松本繁、消防長に就任する。
消防職員実員数 343 人となる。

- 平成 23 年 3 月 総務省消防庁から消防組織法第 50 条に基づく国有財産の無償使用により、支援車Ⅰ型が配備される。
- 4 月 倉上和裕、消防長に就任する。
- 平成 24 年 3 月 東部消防署九合分署及び西部消防署尾島分署に配置の高規格救急車を更新する。
- 4 月 消防職員実員数 344 人となる。
葦川出張所を統合した東部消防署が新築移転し、開署となる。
- 12 月 株式会社エコロジスタから指揮車が寄贈され、西部消防署に配置する。
株式会社群桐産業から指揮車が寄贈され、西部消防署藪塚分署に配置する。
- 平成 25 年 2 月 救助工作車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
- 4 月 見持雅昭、消防長に就任する。
消防職員実員数 341 人となる。
- 12 月 富士重工業（株）から連絡車が寄贈され、消防総務課に配置する。
- 平成 26 年 3 月 西部消防署に配置の高規格救急車を更新する。
- 4 月 中央消防署宝泉出張所を統合した中央消防署沢野分署が新築移転し、開署となる。
消防ポンプ自動車Ⅰ型を購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
消防職員実員数 338 人となる。
- 10 月 資材搬送車 2 台を購入し、西部消防署尾島分署及び西部消防署藪塚分署に配置する。
- 平成 27 年 2 月 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
化学消防ポンプ自動車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
大泉消防署城之内出張所に配置の高規格救急車を更新する。
- 4 月 久保田誠一郎、消防長に就任する。
消防職員実員数 336 人となる。
- 平成 28 年 2 月 大泉消防署城之内出張所が竣工し、運用開始となる。
- 4 月 消防職員定数 350 人に改定する。
消防職員実員数 337 人となる。
- 12 月 中央消防署に配置の高規格救急車を更新する。
- 平成 29 年 2 月 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を購入し東部消防署九合分署へ配置する。
- 3 月 資機材搬送車及びポートトレーラーを購入し、東部消防署に配置する。

- 4月 服部隆志、消防長に就任する。
消防職員実員数 335 人となる。
- 9月 総務省消防庁から消防組織法第 50 条に基づく国有財産の無償使用により、燃料補給車が配備される。
- 12月 救助工作車Ⅲ型を購入、中央消防署の救助工作車Ⅲ型を更新する。中央消防署の救助工作車更新に伴い、東部消防署に配備の救助工作車Ⅲ型を配置換えにより更新する。
- 平成 30 年 1月 西部消防署藪塚分署に配置の高規格救急車を更新する。
3月 中央消防署沢野分署に配置の指令車を更新する。
ボートトレーラーを購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
4月 消防職員実員数 337 人となる。
中央消防署に高度救助隊が発隊する。
東部消防署に特別救助隊が発隊する。
- 平成 31 年 1月 大泉消防署に配置の高規格救急車を更新する。
2月 中央消防署沢野分署に配置の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。
3月 中央消防署に配置の大型水槽車を更新する。
中央消防署に配置の高規格救急車を更新する。
連絡車を購入し、消防本部警防課に配置する。
4月 石澤光之、消防長に就任する。
消防職員実員数 339 人となる。
- 令和元年 9月 中央消防署沢野分署に配置の高規格救急車を更新する。
12月 消防本部消防総務課に配置の連絡車を更新する。
西部消防署尾島分署に配置の災害対応特殊消防ポンプ自動車 CD I 型を更新する。
- 令和 2 年 2月 大泉消防署城之内出張所に配置の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。
3月 西部消防署に配置の化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を更新する。
4月 消防職員実員数 342 人となる。
- 令和 3 年 3月 消防本部予防課に配置の火災調査車を更新する。
消防本部通信指令課に配置の連絡車を更新する。
東部消防署九合分署に配置の高規格救急車を更新する。
西部消防署に配置の消防ポンプ自動車 CD I 型を更新する。
4月 櫻井修一、消防長に就任する。
消防職員実員数 346 人となる。
- 令和 4 年 1月 西部消防署尾島分署に配置の高規格救急車を更新する。
3月 西部消防署に配置の資材搬送車を更新する。

- 消防本部警防課に配置の指揮車を更新する。
- 4月 消防職員実員数 345 人となる。
水上バイクを導入し、中央消防署に配置する。
- 7月 ボートトレーラーを購入し、中央消防署に配置する。
- 8月 株式会社 SUBARU から感染防止対策車両(フォレスター)が寄贈され、消防本部救急課に配置する。
- 令和 5年 4月 竹内富雄、消防長に就任する。
消防職員実員数 344 人となる。
- 5月 西部消防署敷地内に新庁舎を建設し、開署する。
- 令和 6年 2月 西部消防署に配置の高規格救急車を更新する。
- 3月 中央消防署に配置の指令車を更新する。
西部消防署藪塚分署に配置の災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を更新する。
大泉消防署に配置の消防ポンプ自動車 CDⅠ型を更新する。
大泉消防署に配置の広報車を更新する。
- 4月 消防職員実員数 349 人となる。
- 6月 西部消防署敷地内の救助訓練施設を建替え、竣工する。
- 9月 消防本部消防総務課に配置の中型バスを更新する。
- 11月 消防本部救急課に災害対応特殊救急自動車を増車する。
- 12月 東部消防署九合分署に配置の指令車を更新する。
西部消防署尾島分署に配置の指令車を更新する。
- 令和 7年 2月 中央消防署に配置の消防ポンプ自動車 CDⅠ型を更新する。
- 3月 中央消防署に配置の災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を更新する。
大泉消防署に配置の災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型の更新する。
- 4月 消防本部予防課に配置の指令車を更新する。
小島一也、消防長に就任する。
消防職員実員数 347 人となる。
- 10月 東部消防署に配置の高規格救急車を更新する。
東部消防署九合分署に配置の災害対応特殊救急自動車を更新する。
- 令和 8年 2月 太田地区防火安全協会から連絡車(インプレッサ)が寄贈され、消防本部予防課に配置する。
- 3月 消防本部予防課に配置の連絡車(インプレッサ)を更新する。
東部消防署に配置の災害対応特殊消防ポンプ自動車 CDⅠ型を更新する。

東部消防署に配置の広報車を更新する。

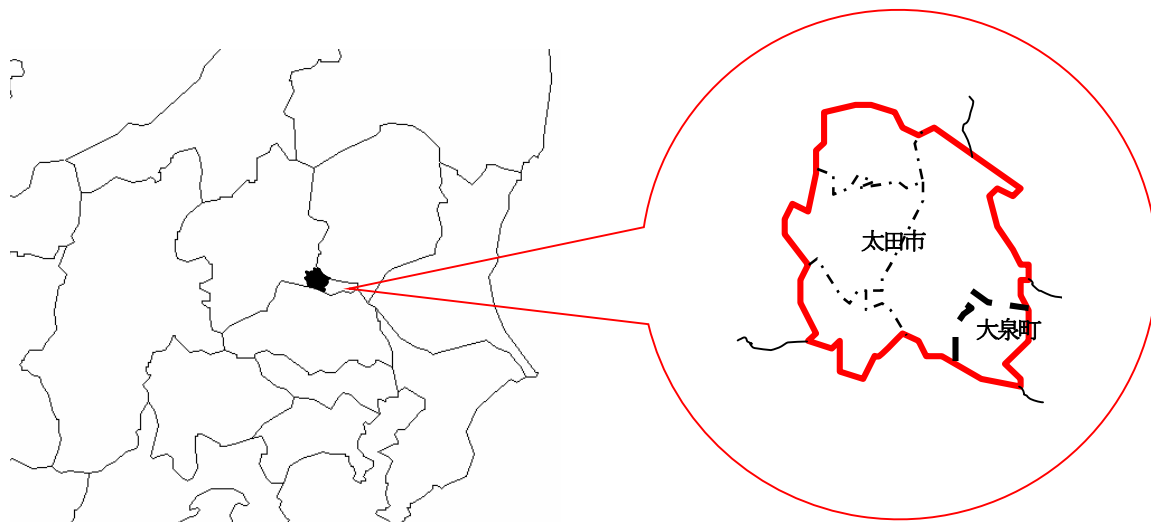
大泉消防署に配置の災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を更新する。

4月 新島亨、消防長に就任する。
消防職員実員数 349 人となる。

2 位置と地勢

太田市消防本部は、関東平野の北部、群馬県南東部に位置し（東経139度、北緯36度）、東京から北西へ約86kmの距離にあり、東側は千代田町・邑楽町・栃木県足利市、西側は伊勢崎市、南側は埼玉県熊谷市・深谷市、北側は桐生市・みどり市に接しています。

地勢は、市街地北部に標高239mの金山と、それに接続する八王子丘陵が走るほかは概ね平坦地で、その標高は30mから110mとなっています。



3 管内面積、人口及び世帯数

令和8年4月1日現在

区分	面積 (k㎡)	人口(人)			世帯数
		うち外国人登録人口(人)			うち外国人 登録世帯数
		男	女	計	
太田市	175.54	114,029	108,020	222,049	104,875
		9,811	7,167	16,978	10,058
大泉町	18.03	21,514	19,662	41,176	20,961
		4,770	4,270	9,040	4,923
計	193.57	135,543	127,682	263,225	125,836
		14,581	11,437	26,018	14,981

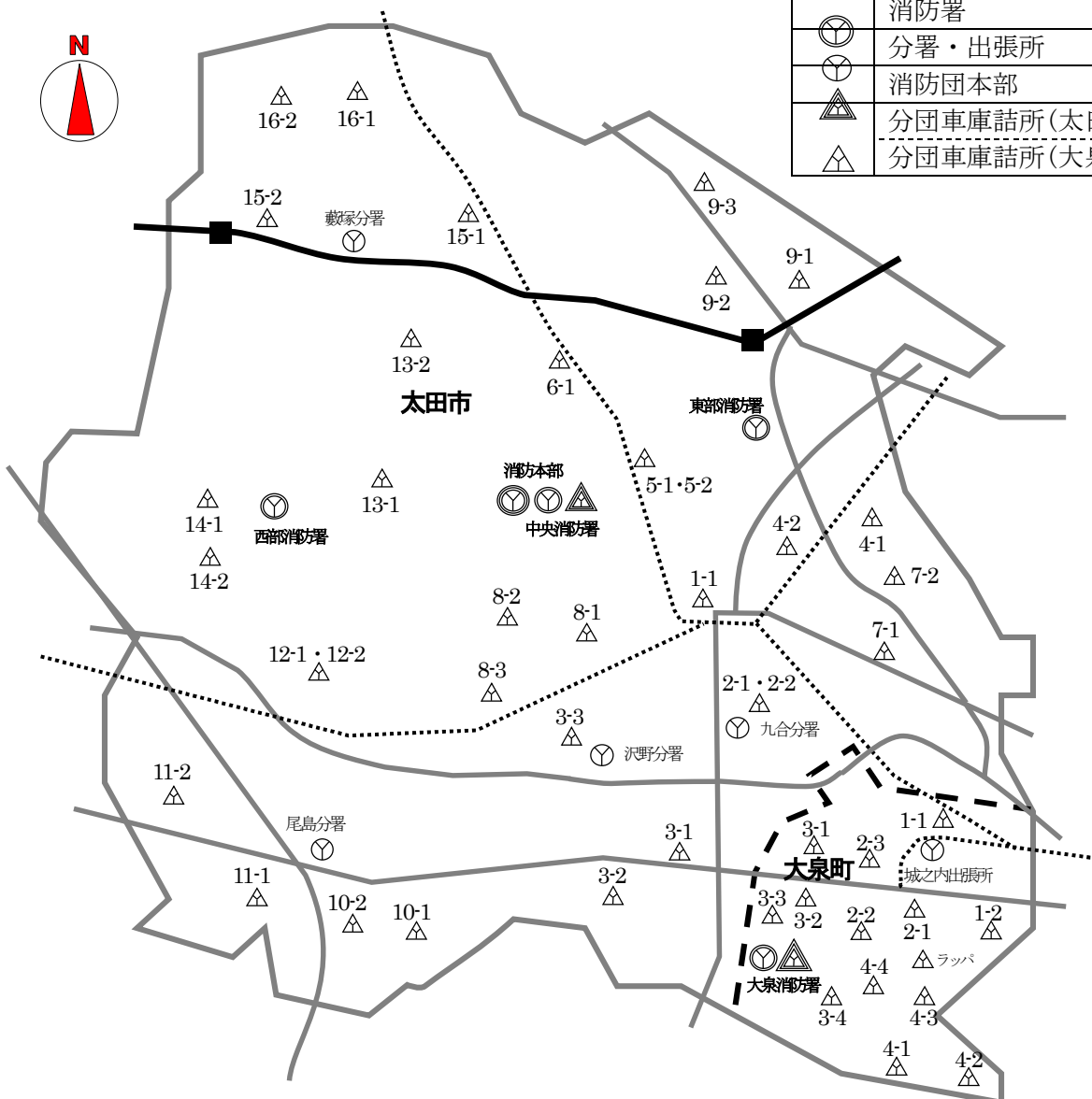
4 消防機関の所在地及び配置

令和8年4月1日現在

名称	所在地	電話番号	FAX
消防本部	太田市鳥山下町 409 番地 1	0276-33-0119 (代)	0276-33-0301
中央消防署 中央消防署沢野分署	太田市鳥山下町 409 番地 1 太田市細谷町 211 番地 2	0276-32-6119 0276-33-7119	0276-33-0304 0276-33-7120
東部消防署 東部消防署九合分署	太田市東金井町 262 番地 1 太田市飯塚町 87 番地 1	0276-40-2119 0276-46-9119	0276-40-2149 0276-46-9124
西部消防署 西部消防署尾島分署 西部消防署藪塚分署	太田市新田金井町 607 番地 太田市粕川町 432 番地 1 太田市山之神町 243 番地 2	0276-56-8119 0276-52-3119 0277-78-1119	0276-56-8124 0276-52-3287 0277-78-1129
大泉消防署 大泉消防署城之内出張所	大泉町大字寄木戸 614 番地の 1 大泉町城之内二丁目 25 番 2 号	0276-62-3119 0276-63-2119	0276-62-3124 0276-63-4423

凡例

記号	種別	数
◎	消防本部	1
○	消防署	4
○	分署・出張所	5
△	消防団本部	2
△	分団車庫詰所(太田市)	30
△	分団車庫詰所(大泉町)	14



5 消防庁舎の現況

令和8年4月1日現在

名 称	敷地面積(m ²)	延床面積(m ²)	構 造	完成年月
消 防 本 部 中 央 消 防 署	19,631.96	事務棟	4,095.96 鉄骨鉄筋コンクリート造 5 階建	H10. 3
		車庫棟	2,531.47 鉄骨造 3 階建	
		体 力 錬成棟	1,224.58 鉄骨造 2 階建	
		小 型 車庫棟	668.43 鉄骨造 1 階建	
		訓練塔	718.68 鉄骨鉄筋コンクリート造 7 階建 鉄筋コンクリート造 2・2 階建	
沢 野 分 署	3,001.00	事務棟	846.13 鉄骨造 2 階建	H26. 3
東 部 消 防 署	6,784.28	事務棟	1,887.55 鉄骨造 2 階建	H24. 3
		訓練塔	516.31 鉄筋造 4・2・3 階建	H24. 3
九 合 分 署	4,333.54	事務棟	987.90 鉄骨造 2 階建	H19.10
		訓練塔	333.38 鉄骨造 6 階建	
西 部 消 防 署	4,520.00	事務棟	992.81 鉄骨造 2 階建	R 5. 2
		訓練塔	228.00 鉄筋コンクリート造 2 階建	R 6. 6
尾 島 分 署	5,864.73	事務棟	1,140.94 鉄骨造 2 階建	H12. 3
		訓練塔	424.76 鉄骨造 1・1・6 階建	
藪 塚 分 署	4,778.92	事務棟	987.90 鉄骨造 2 階建	H20.12
		訓練塔	388.17 鉄骨造 1・1・6 階建	
大 泉 消 防 署	4,695.30	事務棟	836.50 鉄骨造 2 階建	H 3. 8
		訓練塔	198.84 鉄骨造 2・2・3 階建	H11. 3
城之内出張所	1,128.32	事務棟	472.20 鉄骨造 2 階建	H28. 2
計	54,738.05	19,480.51	———	———

6 消防相互応援協定等の状況

令和8年4月1日現在

協 定 名	協定締結 年 月 日	協 定 団 体 (協定締結時の団体名)	協定の災害種別
消防相互応援協定	H17. 4. 21	深谷市・岡部町共同事務組合	特定していない
消防相互応援協定	H17. 5. 2	足利市	特定していない
特殊災害消防対策 相互応援協定	H18. 7. 11	伊勢崎市 館林地区消防組合 佐野市 足利市 桐生市	特殊災害 (危険物施設・中高層 建物火災等の特殊災 害及び多数の死傷者 等が予測される災害)
群馬県防災航空隊支援協定	H18. 3. 27	群馬県	特定していない
消防相互応援協定	H 9. 9. 29	熊谷市	特定していない
群馬県消防相互応援協定	H24. 9. 3	前橋市 高崎市・安中市消防組合 桐生市 伊勢崎市 利根沼田広域市町村圏振興整備組合 館林地区消防組合 渋川地区広域市町村圏振興整備組合 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 吾妻広域町村圏振興整備組合	特定していない
関越自動車道、上信越自動車道及び北関東自動車道における消防相互応援協定書	H26. 2. 22	児玉郡市広域市町村圏組合 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 伊勢崎市 高崎市・安中市消防組合 前橋市 渋川地区広域市町村圏振興整備組合 利根沼田広域市町村圏振興整備組合 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 佐久広域連合 足利市	特定していない
消防相互応援協定 (消防団)	H17. 3. 28	大泉町	火 災
消防相互応援協定 (消防団)	H17. 3. 28	伊勢崎市	火 災
消防相互応援協定 (消防団)	H18. 3. 27	みどり市	火 災
鉄道災害時における鉄道事業者と消防機関との連携に関する協定書	H21. 7. 1	東武鉄道株式会社 桐生市消防本部 伊勢崎市消防本部 館林地区消防組合消防本部	鉄道災害
地震等災害時における消火活動業務における協定	H17. 4. 12	群馬県東毛生コンクリート事業協同組合	水の供給活動
太田市災害緊急放送に関する協定	H10. 7. 1	株式会社おおたコミュニティ放送	災害情報等の提供
火災等災害時における支援活動業務に関する協定	H27. 7. 21	太田建設業協同組合	重機等の支援活動
ドクターカー運用に係る協力に関する協定	R 3. 10. 28	SUBARU健康保険組合太田記念病院	医師による早期治療を要する救急
無人航空機(ドローン)による消防活動の協力に関する協定	R 4. 6. 23	(一社)日本ドローン協会栃木支部	災害現場等の撮影
消防相互応援協定	R5. 12. 18	桐生市	特定していない

7 消防予算及び決算

(単位：千円)

(1) 市当初予算額（一般会計）と消防費予算額の比較

年度 \ 区分	市 予 算 額	消 防 費 予 算 額	比 率 (%)
令 和 7 年 度	99,800,000	3,970,168	3.98
令 和 8 年 度	98,000,000	4,415,615	4.51

(2) 消防費予算額の内訳

年度 \ 区分	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	防 災 費	歳 出 合 計
令 和 8 年 度	3,575,054	329,684	408,047	102,830	4,415,615

(3) 市町決算額（一般会計）と消防費決算額の比較

年度 \ 区分	市 町 決 算 額	消 防 費 決 算 額	比 率 (%)
令和6年度 太田市	101,807,048	4,262,985	4.19
令和6年度 大泉町	17,593,175	878,320	4.99

(4) 消防業務を受託している町の当初予算額（一般会計）と負担金額の比較

年度 \ 区分	大 泉 町		比 率 (%)
	町 予 算 額	常備消防費負担金額	
令 和 7 年 度	23,769,000	1,011,190	4.25
令 和 8 年 度	16,570,000	764,593	4.61

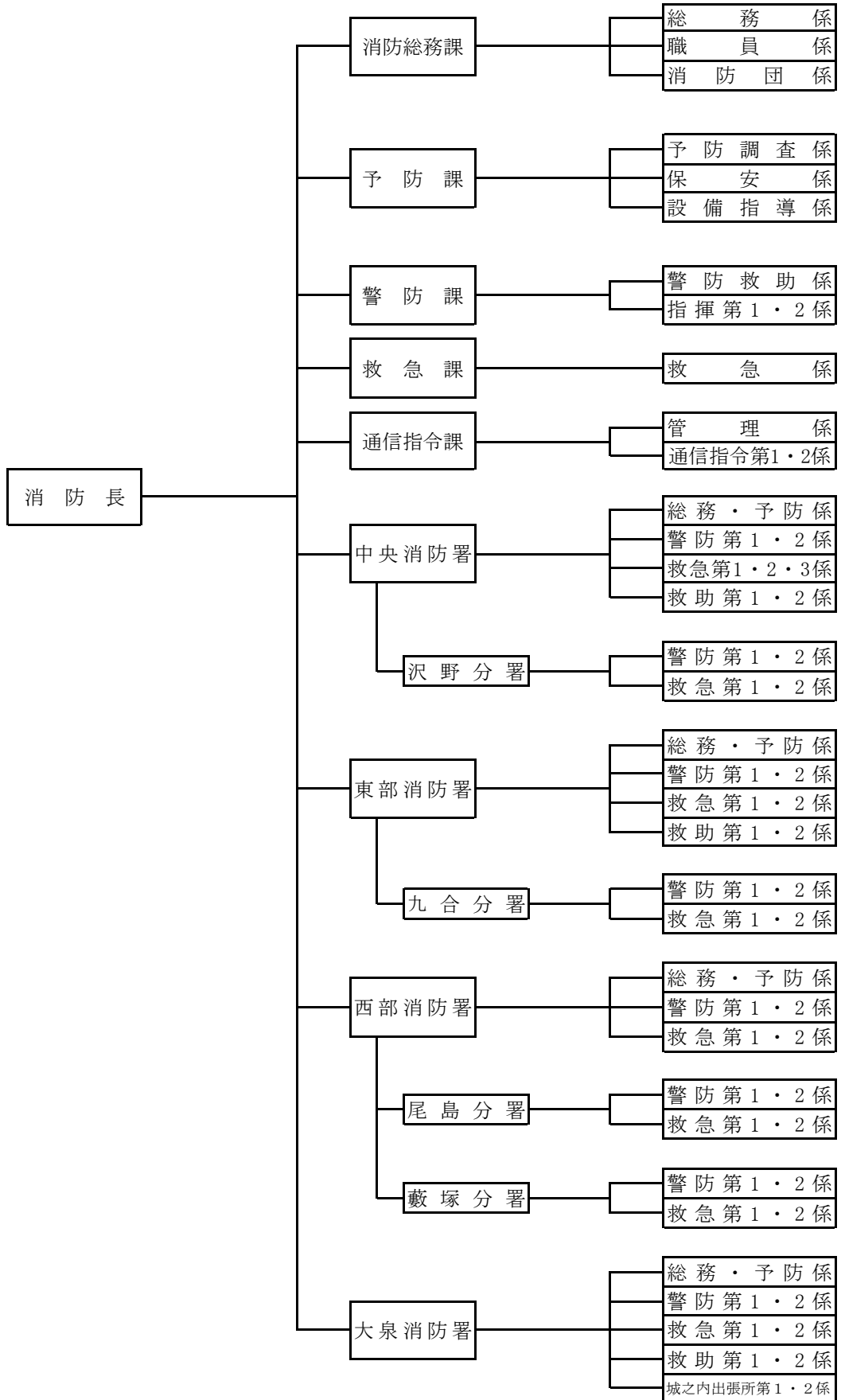
— メモ —

総務



1 組織図

令和8年4月1日現在



2 消防本部分掌事務

消防総務課

- (1) 渉外及び儀式に関すること。
 - (2) 表彰に関すること。
 - (3) 公印の管理に関すること。
 - (4) 文書の管理に関すること。
 - (5) 条例及び規則に関すること。
 - (6) 消防の総合企画に関すること。
 - (7) 特命事項の調査及び研究に関すること。
 - (8) プロジェクトチームの設置に関すること。
 - (9) 所属長会議及び調整会議に関すること。
 - (10) 組織の見直しに関すること。
 - (11) 事務の効率化に関すること。
 - (12) 情報施策の総合企画及び調整に関すること。
 - (13) 消防長会に関すること。
 - (14) 消防協会に関すること。
 - (15) 群馬県市町村総合事務組合に関すること。
 - (16) 消防広報に関すること。
 - (17) 消防年報の編集及び発行に関すること。
 - (18) 住民の要望、陳情、相談等の受付及び連絡調整に関すること。
 - (19) 職員の任命、賞罰、服務及び身分並びに賠償責任に関すること。
 - (20) 職員の配置に関すること。
 - (21) 職員の給与及び待遇に関すること。
 - (22) 職員の研修及び計画に関すること。
 - (23) 職員の福利厚生及び健康管理に関すること。
 - (24) 職員の公務災害補償に関すること。
 - (25) 職員の貸与品の出納及び保管に関すること。
 - (26) 消防職員委員会に関すること。
 - (27) 職員の相談に関すること。
 - (28) 物品の経理及び保管に関すること。
 - (29) 財産管理に関すること。
 - (30) 消防施設の管理に関すること。
 - (31) 消防団員(以下「団員」という。)の任免、分限、懲戒その他身分取扱いに関すること。
 - (32) 団員の報酬及び費用弁償に関すること。
 - (33) 団員の被服等の貸与に関すること。
 - (34) 団員の服務及び勤務条件に関すること。
 - (35) 団員の表彰に関すること。
 - (36) 団員等の公務災害補償に関すること。
 - (37) 団員の退職報償金に関すること。
 - (38) 団員の研修に関すること。
 - (39) 団員の福利厚生に関すること。
 - (40) 消防団の諸行事に関すること。
 - (41) 消防団の施設・装備その他物品の管理に関すること。
 - (42) 消防団の会計及び経理に関すること。
 - (43) 他課に属さない事項の処理に関すること。
 - (44) その他本部内の連絡調整に関すること。
-

予防課

- (1) 火災予防の企画に関すること。
- (2) 予防広報に関すること。
- (3) 防火管理に関すること。
- (4) 防火協力団体に関すること。
- (5) 火災その他の災害原因及び損害の調査に関すること。

- (6) 火災調査技術の研究及び指導に関する事。
 - (7) 火災統計に関する事。
 - (8) 査察に関する事。
 - (9) 危険物等の規制に関する事。
 - (10) 危険物関係の統計に関する事。
 - (11) 火薬類の規制に関する事。
 - (12) 建築物の消防同意及び検査に関する事。
 - (13) 防火対象物の防火指導に関する事。
 - (14) 防火対象物の統計に関する事。
 - (15) その他予防業務に関する事。
-

警防課

- (1) 警防業務及び救助業務の総合企画に関する事。
 - (2) 警防業務及び救助業務の指導に関する事。
 - (3) 消防訓練等の総合企画に関する事。
 - (4) 消防計画に関する事。
 - (5) 消防機械器具及び資機材の購入・管理に関する事。
 - (6) 消防水利の整備等に関する事。
 - (7) 公有自動車共済事務、事故処理に関する事。
 - (8) 安全管理事務に関する事。
 - (9) 開発行為の消防指導に関する事。
 - (10) 消防相互応援及び広域応援に関する事。
 - (11) 消防統計に関する事。
 - (12) 安全運転管理に関する事。
 - (13) 機関員の養成及び技能管理に関する事。
 - (14) 災害活動現場の指揮、統制及び指揮支援に関する事。
 - (15) 指揮業務に関する事。
 - (16) その他必要な事項に関する事。
-

救急課

- (1) 救急業務の総合企画に関する事。
 - (2) 救急業務の指導に関する事。
 - (3) 救急訓練等の総合企画に関する事。
 - (4) 救急資機材の購入・管理に関する事。
 - (5) 救急統計に関する事。
 - (6) 応急手当の普及啓発に関する事。
 - (7) 救急医療機関との連絡調整に関する事。
 - (8) 救急協力団体に関する事。
 - (9) 救急ワークステーションに関する事。
 - (10) 救急業務に関する事。
 - (11) その他必要な事項に関する事。
-

通信指令課

- (1) 消防緊急通信指令施設に関する事。
 - (2) 災害通報の受信及び出動指令に関する事。
 - (3) 消防無線に関する事。
 - (4) 消防信号に関する事。
 - (5) 災害情報収集及び伝達に関する事。
 - (6) 口頭指導プロトコルに関する事。
 - (7) 気象に関する事。
 - (8) 群馬県防災行政無線に関する事。
 - (9) コンピューターシステムに関する事。
 - (10) その他指令業務に関する事。
-

3 消防署・分署分掌事務

消防署 (出張所の分掌事務は、消防署長が消防長の承認を得て別に定める。)

- (1) 文書の収受に関する事。
 - (2) 公印の保管に関する事。
 - (3) 広報公聴に関する事。
 - (4) 職員の服務、規律及び福利厚生に関する事。
 - (5) 所管する庁舎及び構内の維持管理に関する事。
 - (6) 各種統計に関する事。
 - (7) 消防団に関する事。
 - (8) 火災予防の普及に関する事。
 - (9) 防火管理に関する事。
 - (10) 立入検査及び指導に関する事。
 - (11) 火災その他の災害原因及び損害の調査に関する事。
 - (12) 太田市火災予防条例(平成17年太田市条例第245号)に関する事。
 - (13) り災証明及び救急搬送証明に関する事。
 - (14) 液化石油ガスに関する事。
 - (15) 防火協力団体に関する事。
 - (16) その他火災予防に関する事。
 - (17) 水火災その他災害の警戒及び防御に関する事。
 - (18) 消防機械器具及び通信機器の取扱い並びに管理に関する事。
 - (19) 地理水利の調査保全等に関する事。
 - (20) 自衛消防組織の訓練指導等に関する事。
 - (21) 警防計画に関する事。
 - (22) 救急救助活動に関する事。
 - (23) 応急手当の指導普及に関する事。
 - (24) その他消防活動上必要な事項に関する事。
-

分 署

- (1) 水火災その他災害の警戒及び防御に関する事。
 - (2) 消防機械器具及び通信機器の取扱い並びに管理に関する事。
 - (3) 地理水利の調査保全等に関する事。
 - (4) 救急救助活動に関する事。
 - (5) 応急手当の指導普及に関する事。
 - (6) 立入検査及び指導に関する事。
 - (7) 火災予防の普及に関する事。
 - (8) 消防団に関する事。
 - (9) 防火協力団体に関する事。
 - (10) その他の消防事務に関する事。
-

4 消防職員の配置状況

令和8年4月1日現在 単位 (人)

階級 所属		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	※再任用職員	計
消防本部	消防長	1										1
	消防次長		1									1
	消防総務課		1		2	6	5 (1)			2 (1)		16 (2)
	予防課		1		2 (1)	7 (1)	4				1	14 (2)
	警防課			3	2	7	5	1				18
	救急課			1	1	1	2 (1)					5 (1)
	通信指令課			1	1	14 (3)	2					18 (3)
消防署	中央消防署		1	1	8	20 (1)	8 (1)	9	12 (1)			59 (3)
	中央消防署沢野分署			1	2	10	3 (1)	2	3			21 (1)
	東部消防署		1	1	3	19	8 (1)	6	11 (1)			49 (2)
	東部消防署九合分署			1	2	9	4	5	10 (2)			31 (2)
	西部消防署		1	1	2	13 (1)	5 (1)	1	5			28 (2)
	西部消防署尾島分署			1	4	9		1	6 (1)			21 (1)
	西部消防署藪塚分署			1	1	10	2	1	6			21
	大泉消防署		1	1	3	19 (1)	3	5	12			44 (1)
	大泉消防署城之内出張所					2						2
計		1	7	13	33 (1)	146 (7)	51 (6)	31	65 (5)	2 (1)	1	349 (20)

※再任用職員は短時間勤務、合計欄に含まない。

※ () 内は女性職員を示す。

5 消防職員の勤続年数

令和8年4月1日現在 単位(人)

階級 勤務年数	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	※再任用職員	計
1年未満								15			15
1年以上								11			11
2年以上								14			14
3年以上								5			5
4年以上							4	5		1	9
5年以上							4	8			12
6年以上							7	4			11
7年以上							5	3			8
8年以上						4	4				8
9年以上						4	1				5
10年以上						5	2				7
11年以上						6	4				10
12年以上						6					6
13年以上						4					4
14年以上						2					2
15年以上						5					5
16年以上					1	4					5
17年以上					3	5					8
18年以上					5	2					7
19年以上					6	4					10
20年以上					10						10
21年以上					17						17
22年以上					7						7
23年以上					6						6
24年以上					4						4
25年以上					3						3
26年以上				1	14						15
27年以上					14						14
28年以上			1	3	14						18
29年以上				1	6						7
30年以上		1	1	3	7						12
31年以上			1		5				2		8
32年以上		1	1	2	5						9
33年以上		1	1	6	14						22
34年以上	1		1	4	1						7
35年以上			1	2							3
36年以上		2	1	1	2						6
37年以上				2							2
38年以上			4	2	2						8
39年以上		1	1	2							4
40年以上		1		3							4
41年以上				1							1
計	1	7	13	33	146	51	31	65	2	1	349
平均勤務年数	34.0	35.1	34.6	34.0	25.8	13.2	7.0	2.4	31.0	4.0	19.3

※再任用職員は短時間勤務、合計欄に含まない。

6 消防職員の年齢

令和8年4月1日現在 単位（人）

階級 年齢	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	※再任用職員	計
	18歳								2		
19歳								5			5
20歳								3			3
21歳								8			8
22歳								9			9
23歳								11			11
24歳								11			11
25歳								8			8
26歳							4	5			9
27歳							5	3			8
28歳							6				6
29歳						1	9				10
30歳						3	6				9
31歳						5	1				6
32歳						4					4
33歳						3					3
34歳						11					11
35歳						5					5
36歳						5					5
37歳						8					8
38歳					2	2					4
39歳					5	2					7
40歳					3	2					5
41歳					6						6
42歳					6						6
43歳					8						8
44歳					10						10
45歳					13						13
46歳					9						9
47歳					7						7
48歳					4						4
49歳					15						15
50歳					12						12
51歳				3	16						19
52歳				3	4				1		8
53歳			2	4	8						14
54歳			2	5	8				1		16
55歳		2	3	5	4						14
56歳		2	2	3	4						11
57歳		1	1	5							7
58歳	1	1		4							6
59歳		1	3	1							5
60歳以上					2					1	2
計	1	7	13	33	146	51	31	65	2	1	349
平均年齢	58.0	56.6	55.8	54.8	47.8	34.5	28.4	22.8	1.0	60.0	40.7

※再任用職員は短時間勤務、合計欄に含まない。

7 消防職員の研修状況

令和7年度

(1) 派遣研修

種 別		期 間	日 数	人 員
消防大学校（東京都調布市）				
総合教育	上級幹部科（第89期）	1/20～2/5	17日間	1人
専科教育	危険物科（第20期）	10/30～12/2	34日間	1人
実務講習	指揮隊長コース（第30回）	5/8～5/20	13日間	1人
群馬県消防学校（群馬県前橋市）				
初任教育	初任科（第78期）	4/7～9/18	165日間	10人
専科教育	救助科（第53期）	9/25～10/23	29日間	4人
	救急科（第31期）	10/29～12/23	56日間	7人
	危険物科（第47期）	1/7～1/16	10日間	4人
	火災調査科（第47期）	1/19～1/30	12日間	4人
	予防査察科（第47期）	2/26～3/11	14日間	4人
	警防科（第53期）	2/26～3/11	14日間	5人
幹部教育	上級幹部科（第7期）	1/7～1/9	3日間	4人
特別教育	ポンプ操法指導員課程（第24期）	3/17～3/19	3日間	4人
	フルハーネス墜落制止用器具特別教育（第5、6期）	3/23、3/24	1日間	4人
救急救命九州研修所（福岡県北九州市）				
	指導救命士養成研修（第2回）	7/8～8/20	44日間	1人
安全運転中央研修所（茨城県ひたちなか市）				
	安全運転管理課程	7/28～7/31	4日間	1人
	消防・救急緊急自動車運転技能者課程	7/26～7/29	4日間	4人
その他				
	玉掛け技能講習（前橋市）	7/8～7/10	3日間	4人
	小型移動式クレーン運転技能講習（前橋市）	7/15～7/17	3日間	4人
	赤十字救急法基礎講習 水上安全法救助員1養成講習	6/28～6/30	3日間	2人

(2) 職場研修

種 別		期 間	日 数	人 員
消防本部				
	新規採用職員研修	4/1～4/11	9日間	11人
	ハラスメント防止研修	2/9、2/10	2日間	57人

火災



(1) 火災発生状況（前年比較）

区 分		太田市消防本部			太田市			大泉町		
		令和7年	令和6年	増減	令和7年	令和6年	増減	令和7年	令和6年	増減
火災件数	計 (件)	117	98	19	93	84	9	24	14	10
	建物火災	60	59	1	48	55	△ 7	12	4	8
	林野火災	1	1		1		1		1	△ 1
	車両火災	14	11	3	11	10	1	3	1	2
	その他火災	42	27	15	33	19	14	9	8	1
焼損棟数	計 (棟)	83	96	△ 13	62	92	△ 30	21	4	17
	全焼	12	31	△ 19	7	31	△ 24	5		5
	半焼	7	3	4	7	3	4			
	部分焼	24	24		15	22	△ 7	9	2	7
	ぼや	40	38	2	33	36	△ 3	7	2	5
焼損面積	建物焼損床面積 (㎡)	2,691	3,163	△ 472	1,659	3,162	△ 1,503	1,032	1	1,031
	建物焼損表面積 (㎡)	187	289	△ 102	84	287	△ 203	103	2	101
	林野焼損面積 (a)	7	4	3	7		7		4	△ 4
損害額	計 (千円)	174,157	241,980	△ 67,823	144,120	241,554	△ 97,434	30,037	426	29,611
	建物火災	160,799	239,240	△ 78,441	131,109	238,879	△ 107,770	29,690	361	29,329
	林野火災									
	車両火災	12,184	2,643	9,541	11,838	2,615	9,223	346	28	318
	その他火災	1,174	97	1,077	1,173	60	1,113	1	37	△ 36
り災	世帯 (世帯)	33	48	△ 15	26	47	△ 21	7	1	6
	人員 (人)	78	117	△ 39	65	112	△ 47	13	5	8
死傷者	死者 (人)	3	4	△ 1	1	4	△ 3	2		2
	負傷者 (人)	16	23	△ 7	15	23	△ 8	1		1
出火率 (1万人あたり)		4.4	3.7	0.7	4.2	3.8	0.4	5.8	3.4	2.4

(2) 署別火災発生状況（前年比較）

署別 区分		中央署			東部署			西部署			大泉署		
		7年	6年	増減	7年	6年	増減	7年	6年	増減	7年	6年	増減
出火件数 (件)	合計	29	26	3	29	25	4	35	33	2	24	14	10
	建物	17	17		15	19	△ 4	16	19	△ 3	12	4	8
	林野							1		1		1	△ 1
	車両	4	4		3	4	△ 1	4	2	2	3	1	2
	その他	8	5	3	11	2	9	14	12	2	9	8	1
焼損棟数 (棟)	合計	21	32	△ 11	19	29	△ 10	22	31	△ 9	21	4	17
	全焼	1	12	△ 11	1	9	△ 8	5	10	△ 5	5		5
	半焼	2	1	1	2		2	3	2	1			
	部分焼	4	7	△ 3	6	5	1	5	10	△ 5	9	2	7
	ぼや	14	12	2	10	15	△ 5	9	9		7	2	5
焼損面積	林野 (a)							7		7		4	△ 4
	建物床 (m ²)	177	904	△ 727	384	1,191	△ 807	1,098	1,067	31	1,032	1	1,031
	建物表 (m ²)	4	146	△ 142	57	1	56	23	140	△ 117	103	2	101
火災損害額 (千円)		33,434	49,228	△ 15,794	36,341	107,180	△ 70,839	74,345	85,146	△ 10,801	30,037	426	29,611
り災者	世帯	12	16	△ 4	9	16	△ 7	5	15	△ 10	7	1	6
	人員	33	43	△ 10	22	41	△ 19	10	28	△ 18	13	5	8
死傷者	死者 (人)				1	2	△ 1		2	△ 2	2		2
	負傷者 (人)	5	5		6	9	△ 3	4	9	△ 5	1		1

3 出火原因別発生状況

全火災出火原因別件数および建物火災出火原因別件数

令和7年中 単位(件)

市町別 署別 原因別	太田市								大泉町		本部計	
			中央署		東部署		西部署		大泉署			
	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物
たき火	8	1	2		3		3	1	1	1	9	2
放火(放火の疑い)	11	6	1		5	4	5	2	5		16	6
たばこ	8	4	2	1	4	2	2	1	2	1	10	5
こんろ	7	7	3	3	3	3	1	1			7	7
電灯等配線	5	1	1		1	1	3		1	1	6	2
電気機器	7	5	4	3	1		2	2			7	5
火入れ	1				1						1	
取灰									1		1	
マッチ・ライター	2				2				1		3	
配線器具	1	1			1	1			2	2	3	3
灯火	1	1					1	1			1	1
その他	31	15	11	6	5	3	15	6	4	4	35	19
不明	11	7	5	4	3	1	3	2	7	3	18	10
合計	93	48	29	17	29	15	35	16	24	12	117	60

4 月別火災発生状況

令和7年中 単位(件)

月別		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
区分														
出 火 件 数 (件)	合計	117	5	17	12	11	10	8	12	15	2	8	8	9
	建物	60	3	9	2	6	6	5	6	9	1	4	6	3
	林野	1			1									
	車両	14		1		2	1	1	2	3	1	1	1	1
	その他	42	2	7	9	3	3	2	4	3		3	1	5
焼 損 面 積	林野 (a)	7			7									
	建物床 (㎡)	2,691	51	71		455	926	132	75	656		91	90	144
	建物表 (㎡)	187	5			4			13	44		19	8	94
火災損害額 (千円)		174,157	7,488	5,470	1,436	34,205	26,836	12,844	9,013	51,160	20	8,133	11,822	5,730
焼 損 棟 数 (棟)	合計	83	3	10	2	10	7	5	8	12	1	5	9	11
	全焼	12		1		3	1			2			1	4
	半焼	7		1				1	1	2		2		
	部分焼	24	3	3		2	2	2	2	2			4	4
	ぼや	40		5	2	5	4	2	5	6	1	3	4	3
り 災	世帯	33	1	3		3	2	2	2	6	1	3	4	6
	人員	78	2	9		7	3	4	7	13	2	11	9	11
死 傷 者	死者 (人)	3		1			1							1
	負傷者 (人)	16	2	1			2	3		6		1		1

5 署別火災発生状況（月別）

令和7年中 単位（件）

市町別	署別	月別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
		区分														
合	計	計	117	5	17	12	11	10	8	12	15	2	8	8	9	
		建物	60	3	9	2	6	6	5	6	9	1	4	6	3	
		林野	1			1										
		車両	14		1		2	1	1	2	3	1	1	1	1	
		その他	42	2	7	9	3	3	2	4	3		3	1	5	
太田市	計	計	93	3	15	9	7	6	7	10	14	2	8	6	6	
		建物	48	1	8	2	5	3	4	6	8	1	4	4	2	
		林野	1			1										
		車両	11		1			1	1	1	3	1	1	1	1	
		その他	33	2	6	6	2	2	2	3	3		3	1	3	
中央署	計	計	29	1	4	3		2	3	4	5		3	2	2	
		建物	17		3	1		1	1	3	2		2	2	2	
		林野														
		車両	4		1				1		2					
		その他	8	1		2		1	1	1	1		1			
東部署	計	計	29		6	3	3	2	2	2	3	2	2	2	2	
		建物	15		3		2	2	2	1	3	1		1		
		林野														
		車両	3									1	1	1		
		その他	11		3	3	1			1			1		2	
西部署	計	計	35	2	5	3	4	2	2	4	6		3	2	2	
		建物	16	1	2	1	3		1	2	3		2	1		
		林野	1			1										
		車両	4					1		1	1				1	
		その他	14	1	3	1	1	1	1	1	1	2		1	1	1
大泉町	計	計	24	2	2	3	4	4	1	2	1			2	3	
		建物	12	2	1		1	3	1		1			2	1	
		林野														
		車両	3				2			1						
		その他	9		1	3	1	1		1					2	

6 署別火災損害額状況

令和7年中 単位(千円)

市町別 署別 月別	太田市			大泉町		合計
	中央署	東部署	西部署	大泉署		
1月	1,140			1,140	6,348	7,488
2月	5,292	3,321	873	1,098	178	5,470
3月	1,436	4	1	1,431		1,436
4月	33,909		332	33,577	296	34,205
5月	9,429	1,305	6,424	1,700	17,407	26,836
6月	12,834	354	159	12,321	10	12,844
7月	8,962	1,239	4,408	3,315	51	9,013
8月	51,143	8,449	23,883	18,811	17	51,160
9月	20		20			20
10月	8,133	7,160	111	862		8,133
11月	11,731	11,601	130		91	11,822
12月	91	1		90	5,639	5,730
合計	144,120	33,434	36,341	74,345	30,037	174,157

7 署別建物火災損害額状況

令和7年中 単位(千円)

市町別 署別 月別	太田市			大泉町		合計
	中央署	東部署	西部署	大泉署		
1月	1,140			1,140	6,348	7,488
2月	5,152	3,181	873	1,098	178	5,330
3月	1,435	4		1,431		1,435
4月	33,909		332	33,577	1	33,910
5月	7,729	1,305	6,424		17,406	25,135
6月	12,819	339	159	12,321	10	12,829
7月	8,281	1,239	4,408	2,634		8,281
8月	41,015	268	23,883	16,864	17	41,032
9月	5		5			5
10月	8,022	7,160		862		8,022
11月	11,601	11,601			91	11,692
12月	1	1			5,639	5,640
合計	131,109	25,098	36,084	69,927	29,690	160,799

8 署別焼損棟数

令和7年中 単位(棟)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																																																																							
				<table border="1"> <tr> <td rowspan="5">合 計</td> <td>計</td> <td>83</td> <td>3</td> <td>10</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>全焼</td> <td>12</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>3</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>半焼</td> <td>7</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>部分焼</td> <td>24</td> <td>3</td> <td>3</td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ぼや</td> <td>40</td> <td></td> <td>5</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> </table>																合 計	計	83	3	10	2	10	7	5	8	12	1	5	9	11	全焼	12		1		3	1			2			1	4	半焼	7		1				1	1	2		2			部分焼	24	3	3		2	2	2	2	2			4	4	ぼや	40		5	2	5	4	2	5	6
合 計	計	83	3	10	2	10	7	5	8	12	1	5	9	11																																																																								
	全焼	12		1		3	1			2			1	4																																																																								
	半焼	7		1				1	1	2		2																																																																										
	部分焼	24	3	3		2	2	2	2	2			4	4																																																																								
	ぼや	40		5	2	5	4	2	5	6	1	3	4	3																																																																								
太 田 市	計	62	1	9	2	9	3	4	8	11	1	5	7	2																																																																								
	全焼	7		1		3				2			1																																																																									
	半焼	7		1				1	1	2		2																																																																										
	部分焼	15	1	2		2	2	2	2	2			2																																																																									
	ぼや	33		5	2	4	1	1	5	5	1	3	4	2																																																																								
中 央 署	計	21		4	1		1	1	3	2		2	5	2																																																																								
	全焼	1											1																																																																									
	半焼	2		1								1																																																																										
	部分焼	4					1	1					2																																																																									
	ぼや	14		3	1				3	2		1	2	2																																																																								
東 部 署	計	19		3		2	2	2	3	5	1		1																																																																									
	全焼	1								1																																																																												
	半焼	2							1	1																																																																												
	部分焼	6		1		1	1	1	1	1																																																																												
	ぼや	10		2		1	1	1	1	2	1		1																																																																									
西 部 署	計	22	1	2	1	7		1	2	4		3	1																																																																									
	全焼	5		1		3				1																																																																												
	半焼	3						1		1		1																																																																										
	部分焼	5	1	1		1			1	1																																																																												
	ぼや	9			1	3			1	1		2	1																																																																									
大 泉 町	計	21	2	1		1	4	1		1			2	9																																																																								
	全焼	5					1							4																																																																								
	半焼																																																																																					
	部分焼	9	2	1									2	4																																																																								
	ぼや	7				1	3	1		1				1																																																																								

9 署別焼損面積

令和7年中 単位(建物㎡・林野a)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
				合計	林野	7			7							
	建物床	2,691	51	71		455	926	132	75	656		91	90	144		
	建物表	187	5			4			13	44		19	8	94		
太田市	林野	7			7											
		建物床	1,659	13	64		455	83	132	75	656		91	90		
		建物表	84				4			13	44		19	4		
	中央署	林野														
		建物床	177		27			15	4				41	90		
		建物表	4											4		
	東部署	林野														
		建物床	384		21		3	68	7	67	218					
		建物表	57							13	44					
	西部署	林野	7			7										
		建物床	1,098	13	16		452		121	8	438		50			
		建物表	23				4						19			
大泉町	林野															
	建物床	1,032	38	7			843								144	
	建物表	103	5										4	94		

10 署別り災世帯数・人員

令和7年中 単位(世帯・人)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				合計	世帯	33	1	3		3	2	2	2	2	6
	人員	78	2	9		7	3	4	7	13	2	11	9	11	
太田市	世帯	26		3		2	2	2	2	2	6	1	3	4	1
		人員	65		9		3	3	4	7	13	2	11	9	4
	中央署	世帯	12		2			1		1	1		2	4	1
		人員	33		4			1		5	2		8	9	4
	東部署	世帯	9		1			1	2	1	3	1			
		人員	22		5			2	4	2	7	2			
	西部署	世帯	5				2					2		1	
人員		10				3				4		3			
大泉町	世帯	7	1			1									5
	人員	13	2			4									7

1 1 署別死傷者数

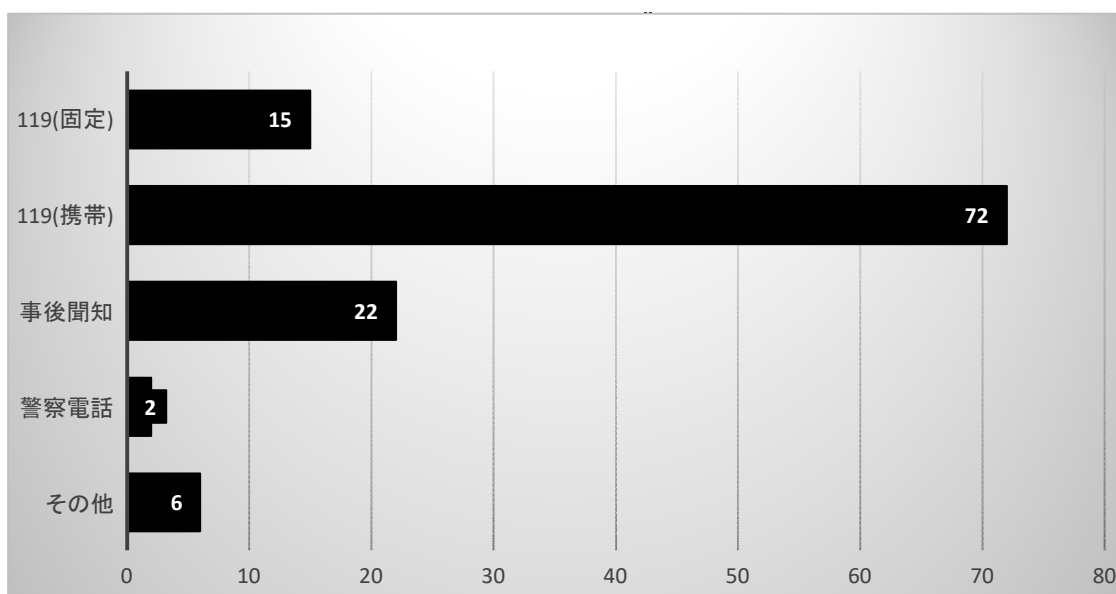
令和7年中 単位(人)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				合計	死者	3		1				1			
	負傷者	16	2	1				2	3		6		1		1
太田市		死者	1					1							
		負傷者	15	2	1			2	3		6		1		
	中央署	死者													
		負傷者	5	1	1			1			1		1		
	東部署	死者	1					1							
		負傷者	6					1	3		2				
西部署	死者														
	負傷者	4	1							3					
大泉町	大泉署	死者	2		1										1
		負傷者	1												1

1 2 火災の覚知区分状況

令和7年中 単位(件)

区分	計	119(固定)	119(携帯)	事後聞知	警察電話	その他
件数	117	15	72	22	2	6



1 3 建物用途別火災発生状況

令和7年中 単位(件)

月別 用途別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	60	3	9	2	6	6	5	6	9	1	4	6	3
専用住宅	20		2	1	3	1	1		4		4	2	2
共同住宅	6	1	1			1	1	1		1			
併用住宅	2		1						1				
飲食店													
福祉施設													
工場	14		3	1	1	2	1	4	1			1	
作業場	3					1	1		1				
倉庫	2						1		1				
事務所													
物置・納屋	2							1				1	
車庫													
その他	11	2	2		2	1			1			2	1

1 4 管轄署所別火災発生状況

令和7年中 単位(件)

月別 管轄別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	117	5	17	12	11	10	8	12	15	2	8	8	9
中央消防署	14	1	1	1		2		1	2		3	2	1
沢野分署	15		3	2			3	3	3				1
東部消防署	16		4	2	1		2	1	3		1		2
九合分署	13		2	1	2	2		1		2	1	2	
西部消防署	16	1	2	1	2	1		2	3		2	1	1
尾島分署	5		2	1					1			1	
藪塚分署	14	1	1	1	2	1	2	2	2		1		1
大泉消防署	24	2	2	3	4	4	1	2	1			2	3

予 防



火から目を
はなすな!

1 各種調査・指導状況

令和7年度 単位(件)

実施項目	署別				
	合計	中央 消防署	東部 消防署	西部 消防署	大泉 消防署
合計	2,641	596	703	938	404
防火広報	1,356	334	370	455	197
防火講話	4	2		1	1
防火映画会					
避難訓練指導	407	99	125	119	64
消火訓練指導	404	100	115	128	61
空家実態調査	103	11	13	79	
空き地の枯草調査及び指導	203	19	32	85	67
意見書交付申請に基づく調査	24		24		
花火の取扱い指導	3		1		2
たき火の現地調査及び指導	137	31	23	71	12

2 各種届出等の状況

令和7年度 単位(件)

実施項目	署別				
	合計	中央 消防署	東部 消防署	西部 消防署	大泉 消防署
合計	4,548	1,089	1,749	959	751
液化石油ガス設備工事の届出	19	3	6	1	9
少量危険物、指定可燃物貯蔵取扱い届出	167	24	52	51	40
煙火打上げ、仕掛け等の届出	20	10	1	4	5
圧縮アセチレン、液化ガス等貯蔵取扱い届出	110	22	49	14	25
炉、厨房設備、ボイラー、給湯、乾燥、火花を生ずる設備等の届出	64	10	9	27	18
水素ガスを充てんする気球の設置届出					
発電、変電、蓄電池設備等設置届出	153	29	58	30	36
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発する行為の届出	99	26	17	29	27
催物開催届出	5		4		1
露店等の開設届出(うち指定催し)	215 (6)	53 (0)	76 (3)	37 (2)	49 (1)
消防計画の届出	520	110	233	95	82
防火管理者選解任届出	436	91	206	73	66
消防用設備等点検結果報告届出	2,348	593	910	515	330
各種意見書、通知書交付関係	24		24		
り災証明	56	25	8	12	11
道路工事届出	312	93	96	71	52

3 消防法施行令別表第1に掲げる防火対象物査察状況

令和7年度 単位 (件)

防火対象物の別		対象物件数			合計	太田市			大泉町		
		総数	太田市	大泉町		中央署	東部署	西部署	大泉署		
実行件数の計		11,290	9,626	1,664	895	701	228	215	258	194	
1項	イ	映画館・観覧場等	8	6	2						
	ロ	公会堂・集会場等	181	139	42	9	9	4	1	4	
2項	イ	キャバレー等	32	26	6	1	1		1		
	ロ	遊技場・ダンスホール	55	49	6	4	4		1	3	
	ハ	風俗営業等									
	ニ	個室ビデオ店等	9	8	1						
3項	イ	待合・料理店等	1	1							
	ロ	飲食店	396	347	49	35	25	11	7	7	10
4項		百貨店・マーケット等	757	630	127	94	84	23	33	28	10
5項	イ	旅館・ホテル等	46	43	3	54	3		1	2	51
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	3,049	2,431	618	70	63	24	10	29	7
6項	イ	病院・診療所等	174	160	14	31	28	8	13	7	3
	ロ	社会福祉施設等 (自力避難困難)	164	144	20	26	26	10	5	11	
	ハ	社会福祉施設等 (6項ロ以外)	167	152	15	39	33	13	5	15	6
	ニ	幼稚園・養護学校等	50	40	10	5	5	4	1		
7項		学校・各種学校等	346	291	55	28	25	3	8	14	3
8項		図書館・博物館等	18	15	3						
9項	イ	サウナ浴場等	4	4		1	1		1		
	ロ	公衆浴場等									
10項		車両の停車場等	4	2	2						
11項		神社・寺院等	109	102	7	5	5	4	1		
12項	イ	工場・作業場等	2,596	2,320	276	185	153	42	45	66	32
	ロ	映画スタジオ等	1	1							
13項	イ	車庫・駐車場	53	49	4	6	5	2	2	1	1
	ロ	航空機格納庫									
14項		倉庫	1,388	1,196	192	139	111	37	33	41	28
15項		事務所等	1,052	937	115	114	85	29	31	25	29
16項	イ	複合用途 (特定)	501	419	82	37	27	11	14	2	10
	ロ	複合用途 (その他)	126	112	14	9	5	1	1	3	4
17項		重要文化財等	3	2	1	3	3	2	1		

4 危険物施設の査察状況

令和7年度 単位 (件)

施設の区分		対象物件数			合計	太田市			大泉町		
		総数	太田市	大泉町		中央署	東部署	西部署	大泉署		
実行件数の計		1,038	904	134	100	89	18	27	44	11	
製造所		15	15								
貯蔵所		屋内貯蔵所	217	186	31	5	4	2	2	1	
		屋外タンク貯蔵所	135	128	7						
		屋内タンク貯蔵所	12	6	6						
		地下タンク貯蔵所	127	101	26	2	2		2		
		簡易タンク貯蔵所	1	1							
		移動タンク貯蔵所	145	133	12	81	72	15	18	39	9
		屋外貯蔵所	46	45	1						
取扱所		給油取扱所	152	133	19	6	6	1	4	1	
		第一種販売取扱所									
		第二種販売取扱所	1	1							
		移送取扱所									
		一般取扱所	187	155	32	6	5		1	4	1
行政区域外											

5 その他の査察状況

令和7年度 単位(件)

査察種別	合計	中央消防署	東部消防署	西部消防署	大泉消防署
危険物運搬車両の検査	29		12	4	13
移動タンク (指定数量未満)	31	12	3	9	7
各種届出等に基づく査察	499	63	239	126	71
合計	559	75	254	139	91

6 表示マーク交付状況

	合計	中央消防署	東部消防署	西部消防署	大泉消防署
「金」 交付数	3		3		
「銀」 交付数					

- 「表示マーク制度」とは
 宿泊施設からの申請に基づいて消防機関が審査した結果、消防法令のほか、重要な建築構造等に関する基準に適合していると認められた建物に対し、「表示マーク」を交付する制度です。
- 対象となる建物について
 「表示マーク制度」の対象となるのは、収容人員が30人以上で、地階を除く階数が3階以上の宿泊施設です。
- 「表示マーク」の種類
 「表示マーク」には金色と銀色の2種類があります。消防機関が審査した結果、表示基準に適合していると認められた場合は、「表示マーク(銀)」が交付されます。
 3年間継続して表示基準に適合していると認められた場合は、「表示マーク(金)」が交付されます。

7 危険物製造所等の数量別、類別状況・諸届処理状況

令和8年3月31日現在 単位(件)

製造所等の別 処理区分		合計	製造所	貯蔵所							取扱所					
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
危険物施設数 市町別	計	1,038	15	217	135	12	127	1	145	46	152		1		187	
	太田市	904	15	186	128	6	101	1	133	45	133		1		155	
	大泉町	134		31	7	6	26		12	1	19				32	
完成検査済証交付施設状況	指定数量別分類 (倍数)	計	1,038	15	217	135	12	127	1	145	46	152		1		187
		5倍以下	408	1	110	40	9	49		119	19	8				53
		5倍を超え10倍以下	191		45	17	2	20	1	9	24	6				67
		10倍を超え50倍以下	277	3	38	49	1	46		11	2	71		1		55
		50倍を超え100倍以下	44	4	5	6		7		5		6				11
		100倍を超え150倍以下	25	1	10	4		2		1		7				
		150倍を超え200倍以下	18			7						11				
		200倍を超え1000倍以下	71	4	8	12		3			1	42				1
		1000倍を超え5000倍以下	3	1	1							1				
		5000倍を超え10000倍以下														
	10000倍を超えるもの	1	1													
	類別分類	計	1,038	15	217	135	12	127	1	145	46	152		1		187
		第1類	1		1											
		第2類	3	2												1
		第3類														
		第4類	1,013	9	205	135	12	127	1	145	46	152		1		180
		第5類	1		1											
第6類		1		1												
混在	19	4	9											6		
諸届処理状況	計	248		52	13		34		2	7	79				61	
	廃止届	32		2	3		10		2		8				7	
	譲渡引渡届	5					1				4					
	品名数量等変更届	9								1					8	
	保安監督者	選任	103		27	4		11			3	36				22
		解任	99		23	6		12			3	31				24

8 危険物製造所等の許可、検査等の処理状況

令和7年度 単位(件)

処理区分	製造所等の別	合計	貯蔵所							取扱所				行政区域外			
			製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所		移送取扱所	一般取扱所	
合計	総計	738	77	7	25	7	7		16		25		1		565	8	
	設置・変更 許可件数	設置	16		2	1				7		2				4	
		変更	242	24	2	8	3	2		1		6				196	
	完成検査件数	236	29	2	8	1	3		8		12		1		172		
	完成検査前 検査件数	水張	8														8
		水圧	1					1									
	仮使用承認件数	235	24	1	8	3	1				5					193	
太田市	小計	560	77	5	25	7	3		14		17		1		403	8	
	設置・変更 許可件数	設置	12			1				7		2				2	
		変更	180	24	2	8	3	1				4				138	
	完成検査件数	183	29	2	8	1	1		7		8		1		126		
	完成検査前 検査件数	水張	8														8
		水圧															
	仮使用承認件数	177	24	1	8	3	1				3					137	
大泉町	小計	178		2			4		2		8				162		
	設置・変更 許可件数	設置	4		2											2	
		変更	62					1		1		2				58	
	完成検査件数	53					2		1		4				46		
	完成検査前 検査件数	水張															
		水圧	1					1									
	仮使用承認件数	58									2					56	

9 消防同意件数

令和7年度 単位(件)

区分	月別	合計	令和7年度											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消防本部	総計	279	15	20	33	16	18	22	31	24	24	15	33	28
	新築	226	12	17	30	14	12	19	22	21	17	8	30	24
	増築	3							1			1		1
	改築													
	増改築													
	その他	50	3	3	3	2	6	3	8	3	7	6	3	3
太田市	小計	233	12	19	28	13	14	18	28	19	18	10	30	24
	新築	191	10	17	25	12	9	15	19	18	13	5	27	21
	増築	3							1			1		1
	改築													
	増改築													
	その他	39	2	2	3	1	5	3	8	1	5	4	3	2
大泉町	小計	46	3	1	5	3	4	4	3	5	6	5	3	4
	新築	35	2		5	2	3	4	3	3	4	3	3	3
	増築													
	改築													
	増改築													
	その他	11	1	1		1	1			2	2	2		1

10 建築物用途別同意件数

令和7年度 単位(件)

区分	行政区の別	令和7年度		
		合計	太田市	大泉町
合計		279	233	46
1項	劇場 映画館 演芸場又は観覧場 公会堂又は集会場	1	1	
2項	キャバレー カフェ ナイトクラブ等 遊技場又はダンスホール 風俗 個室ビデオ店等			
3項	待合 料理店等 飲食店等	9	9	
4項	百貨店 マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	10	8	2
5項	旅館 ホテル又は宿泊所 寄宿舍 下宿又は共同住宅	16	15	1
6項	病院 診療所又は助産所 各種福祉施設 幼稚園等	21	19	2
7項	小・中・高等学校 高等専門学校 大学 各種学校等	1	1	
8項	図書館 博物館 美術館等			
9項	サウナ浴場等 公衆浴場	1	1	
10項	車両の停車場又は船舶もしくは航空機の発着場			
11項	神社 寺院 教会等	1	1	
12項	工場 作業場 映画スタジオ又はテレビスタジオ	29	22	7
13項	自動車車庫 駐車場等 飛行機又は回転翼航空機の格納庫	10	8	2
14項	倉庫	28	24	4
15項	事務所 官公庁等	39	36	3
16項	複合用途防火対象物 各種併用住宅 地下街	8	7	1
17項	文化財等			
	専用住宅(長屋含む)	58	47	11
	その他	41	31	10
	危険物施設	6	3	3

11 消防用設備等設置指導件数

令和7年度 単位(件)

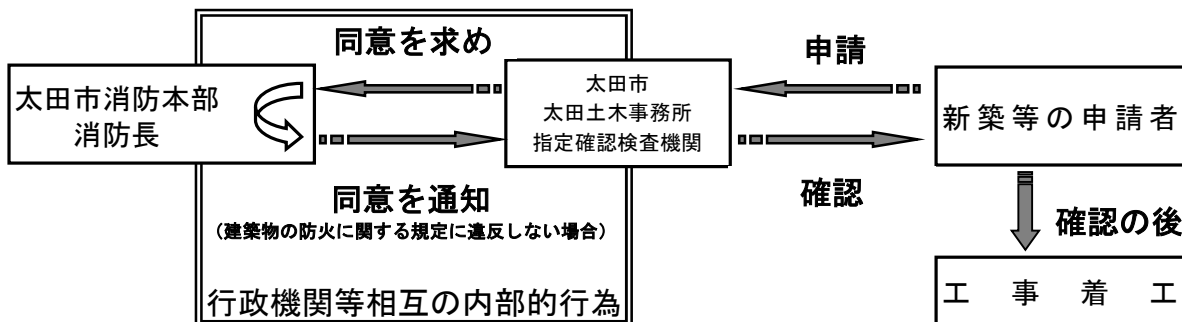
種別	月別	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消防本部	総計	263	7	20	19	26	16	26	34	26	25	12	18	34
	消火設備	115	5	8	10	11	5	12	14	13	12	4	8	13
	警報設備	68	1	6	4	7	5	8	8	6	6	4	4	9
	避難設備	74	1	5	4	7	6	6	11	7	6	4	6	11
	その他	6		1	1	1			1		1			1
太田市	小計	229	5	18	19	21	12	22	30	19	21	12	18	32
	消火設備	101	4	7	10	9	4	10	12	10	11	4	8	12
	警報設備	56		5	4	5	4	6	7	4	5	4	4	8
	避難設備	67	1	5	4	6	4	6	10	5	5	4	6	11
	その他	5		1	1	1			1					1
大泉町	小計	34	2	2		5	4	4	4	7	4			2
	消火設備	14	1	1		2	1	2	2	3	1			1
	警報設備	12	1	1		2	1	2	1	2	1			1
	避難設備	7				1	2		1	2	1			
	その他	1									1			

参考) 表中の用語の説明

- 消火設備とは … 消火器・屋内(外)消火栓設備・スプリンクラー設備等
- 警報設備とは … 自動火災報知設備・ガス漏れ火災警報設備・非常警報設備(非常ベル)等
- 避難設備とは … 避難器具(避難はしご・救助袋・緩降機等)・誘導灯及び誘導標識
- その他とは … 防火水槽等の用水・排煙設備・連結送水管・非常コンセント設備等

建築同意(消防法第7条)とは…

消防機関が防火の専門家としての立場から建築行政に対して建築物の新築等の設計計画の段階でチェックし、予防行政の完璧を図るものです。



12 消防用設備等設置状況（延べ面積150㎡以上）

令和8年3月31日現在 単位(件)

消防用設備等 対象物用途		対象 物件 数	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポン プ 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水 備	排 煙 設 備	連 結 散 水 栓 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コン セン ト 設 備
設置件数の計		11,290	1,168	280	173	497	149	4,785	69	353	1,043	947	3,324	158	30	4	85	11
1項	イ 映画館・観覧場等	8	5	2	1			8			8	2	8		2			
	ロ 公会堂・集会場等	181	24	2	2	1		83			81	15	94			1		
2項	イ キャバレー等	32						30			12	12	32					
	ロ 遊技場・ダンスホール	55	13	3	1			50			25	7	44		2			
	ハ 風俗営業等																	
	ニ 個室ビデオ店等	9	1					9			3	6	9					
3項	イ 待合・料理店等	1									1	1	1					
	ロ 飲食店	396	5	2	1			137	16		113	42	315					
4項	百貨店・マーケット等	757	54	38	16	5		417	3		164	21	598	1	18			
5項	イ 旅館・ホテル等	46	8	1	3			28	1	26	7	18	41				6	1
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	3,049	51	1	3			425	21		112	397	93				30	6
6項	イ 病院・診療所等	174	21	15	3	3		110	5	60	36	28	150	1			3	
	ロ 社会福祉施設等 (自力避難困難)	164	18	163				163	2	164	26	33	149				1	
	ハ 社会福祉施設等 (6項ロ以外)	167	21	15				153	2	80	23	17	153					
	ニ 幼稚園・養護学校等	50	16					50	1	6	8	15	30					
7項	学校・各種学校等	346	191		6	7		278			123	115	175	1			2	
8項	図書館・博物館等	18	4		3			12	2		5	1	10					
9項	イ サウナ浴場等	4						3			1		3					
	ロ 公衆浴場等																	
10項	車両の停車場等	4						1			1							
11項	神社・寺院等	109	1					15	3		17	4	6					
12項	イ 工場・作業場等	2,596	421	11	81	250	99	1,300	6		10	16	425	80		1	4	
	ロ 映画スタジオ等	1						1					1					
13項	イ 車庫・駐車場	53			12			20			3		8				2	
	ロ 航空機格納庫																	
14項	倉庫	1,388	179	3	4	205	33	726			3	7	295	53			1	
15項	事務所等	1,052	94	3	18	22	17	453			175	62	355	16		2	13	
16項	イ 複合用途（特定）	501	31	17	12	1		277	5	17	68	106	301	4	8		16	4
	ロ 複合用途（その他）	126	10	4	7	3		33	2		18	22	27	2			7	
17項	重要文化財等	3						3					1					

— メモ —

警 防



1 消防車両等配置状況

令和8年4月1日現在 単位(台)

種別	署所別										合計
	消防本部	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	
指揮車	2										2
指令車		1	1	1	1	1	1	1	1		8
広報車	1	1		1		1			1		5
水槽付消防ポンプ自動車		1	1	1	1		1	1	1	1	8
消防ポンプ自動車		1	1	1	1	1	1	1	1		8
大型水槽車		1									1
化学消防ポンプ自動車		1		1		1			1		4
梯子付消防自動車		1							1		2
救助工作車		1		1							2
資材搬送車		1		1		1	1	1	1		6
支援車	3										3
救急車		3	1	2	2	1	1	1	1	1	13
救急用自動二輪車											
その他の車両	11	1	1	1							14
計	17	13	5	10	5	6	5	5	8	2	76

2 消防車両等経過年数

令和8年4月1日現在 単位(台)

種別	署所別										合計
	消防本部	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	
2年未満	5	3		3	2		1		2	1	17
3年未満		1		1		1		1	1		5
4年未満	1	1									2
5年未満	1					1	1				3
6年未満	3				1	1					5
7年未満	1		1			1	1		1		5
8年未満	1	2	1						1		5
9年未満	1	1	2					1			5
10年未満				3	1						4
11年未満											
12年未満		1					2	1			4
13年未満	1		1								2
14年未満				1		1		1			3
15年未満		1									1
15年以上	3	3		2	1	1		1	3	1	15
計	17	13	5	10	5	6	5	5	8	2	76

3 消防車両車種等の状況

令和8年4月1日現在

所属・種別	区分	登録番号	車名	購入年月日	艀装会社	ポンプ 級別等	車 両 総重量 (kg)	定員	
消防本部		群馬800そ1175	トヨタ	R4. 3. 23	平和機械(株)		3, 225	5	
		群馬800せ1068	ニッサン	H21. 3. 12	(株)モリタ		3, 450	6	
		群馬800そ3261	スバル	R7. 3. 19	河田自動車		1, 905	5	
		群馬800せ8986	トヨタ	H31. 3. 15	平和機械(株)		3, 090	10	
		群馬302ひ3506	スバル	R8. 3. 19	富士スバル		1, 665	5	
		群馬301ま5009	スバル	H25. 11. 25			1, 755	5	
		群馬302そ1335	トヨタ	R1. 12. 19			2, 520	10	
		群馬302ね6379	スバル	R6. 11. 21			1, 895	5	
		群馬480に1887	スバル	R3. 3. 8			1, 380	2	
		群馬301な6009	スバル	H22. 1. 20			1, 905	7	
		群馬302さ7606	スバル	R4. 8. 25	富士スバル		1, 935	5	
		ドクターカー	群馬302た4013	スバル	R2. 9. 9	河田自動車		1, 615	5
		火災調査車	群馬800そ468	トヨタ	R3. 3. 26	平和機械(株)		3, 290	6
		人員輸送車	群馬200は616	日野	R6. 9. 24	群馬日野		9, 945	41
		支援車Ⅰ型	群馬800は1464	日野	H23. 3. 3	ヨコハマモーターセールス		19, 770	10 (26)
		支援車Ⅱ型	群馬800せ1680	日野	H21. 11. 4	日本フルハーフ株式会社 兼佐藤工業所		6, 955	3
		燃料補給車	群馬800せ7939	三菱	H29. 9. 11	三菱ふそう		4, 085	3
中央消防署		群馬800つ1101	日野	R7. 3. 19	(株)モリタ	A-2	11, 970	6	
		群馬830て1102	日野	R7. 2. 12	(株)モリタ	A-2	6, 675	5	
		群馬800は2145	日野	H31. 3. 15	(株)モリタ	A-2	21, 955	3	
		群馬800は1833	日野	H27. 2. 10	(株)モリタ	A-2	15, 370	6	
		群馬800は925	日野	H18. 3. 10	(株)モリタ	40m級	20, 200	6	
		群馬800は2051	日野	H29. 12. 11	(株)テイセン	Ⅲ型	11, 980	6	
		群馬800せ8982	トヨタ	H31. 3. 14	群馬トヨタ特販部	高規格	3, 215	7	
		群馬800せ3709	ニッサン	H24. 2. 28	(株)オートワークス京都	高規格	3, 275	7	
		群馬800そ2952	トヨタ	R6. 10. 10	群馬トヨタカスタマイジング & ディベロップメント	高規格	3, 175	7	
		群馬800そ2546	TMT	R6. 3. 12	赤尾		2, 985	5	
		群馬501ゆ1436	スバル	H18. 12. 21	富士スバル		1, 555	5	
		群馬80あ2252	スバル	H17. 6. 15	佐藤工業所		1, 290	2	
		群馬800る2267	組立	R4. 7. 4	河田自動車		660	-	
沢野分署		群馬800は2137	日野	H31. 2. 20	(株)モリタ	A-2	10, 910	6	
		群馬800せ5270	日野	H25. 12. 26	(株)モリタ	A-2	5, 695	5	
		群馬800せ9314	トヨタ	R1. 8. 30	群馬トヨタカスタマイジング & ディベロップメント	高規格	3, 235	7	
		群馬800せ8344	スバル	H30. 3. 28	河田自動車		1, 845	5	
		群馬800る1908	SUNTREX	H30. 3. 23	河田自動車		750	-	
東部消防署		群馬800は2538	日野	R5. 8. 17	(株)モリタ	A-2	11, 580	6	
		群馬830せ2102	日野	R8. 3. 16	(株)モリタ	A-2	6, 385	5	
		群馬800は786	日野	H17. 3. 29	(株)モリタ	A-2	11, 320	6	
		群馬800は1643	日野	H25. 2. 19	(株)モリタ	Ⅲ型	11, 610	6	
		群馬800そ3622	トヨタ	R7. 10. 23	群馬トヨタ特販部	高規格	3, 185	7	
		群馬800せ7428	トヨタ	H28. 11. 30	群馬トヨタ特販部	高規格	3, 235	7	

区分		登録番号	車名	購入年月日	機装会社	ポンプ 級別等	車 両 総重量 (kg)	定員
所属・種別								
東部 消防署	指令車	群馬800せ1099	スバル	H21. 3. 18	ワシントン・モーターズ		1,755	5
	広報車	群馬880あ2858	スバル	R8. 3. 12	富士スバル		1500 (1510)	2 (4)
	資材搬送車	群馬800せ7681	いすゞ	H29. 3. 31	関東いすゞ(株)		3,425	3
	ボートトレーラー	群馬800る1831	SUNTREX	H29. 3. 31	関東いすゞ(株)		750	-
九合分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1992	日野	H29. 2. 20	(株)モリタ	A-2	10,920	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ2792	日野	H23. 1. 27	(株)モリタ	A-2	5,785	5
	救急車	群馬800そ3621	トヨタ	R7. 10. 23	群馬トヨタ特販部	高規格	3,185	7
	救急車	群馬800そ384	ニッサン	R3. 2. 26	㈱オートワークス京都	高規格	3,225	7
	指令車	群馬880あ2700	スバル	R6. 10. 18	河田自動車		1,460	2
西部 消防署	消防ポンプ自動車	群馬800そ438	日野	R3. 3. 17	(株)モリタ	A-2	6,645	5
	化学消防ポンプ自動車	群馬800は2232	日野	R2. 3. 18	(株)モリタ	A-2	11,840	6
	救急車	群馬800そ2492	ニッサン	R6. 2. 2	㈱オートワークス京都	高規格	3,285	7
	指令車	群馬800せ4353	スバル	H24. 12. 4	富士スバル		1,785	5
	広報車	群馬800す6757	スバル	H17. 11. 30	富士スバル		1,685	5
	資材搬送車	群馬800そ1180	日野	R4. 3. 24	(株)佐藤工業所		6,945	3
尾島分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1831	日野	H27. 2. 3	(株)モリタ	A-2	10,625	5
	消防ポンプ自動車	群馬800せ9485	日野	R1. 12. 3	(株)モリタ	A-2	6,015	5
	救急車	群馬800そ993	ニッサン	R3. 12. 16	㈱オートワークス京都	高規格	3,245	7
	指令車	群馬880あ2699	スバル	R6. 10. 18	河田自動車		1,460	2
	資材搬送車	群馬800せ5904	トヨタ	H26. 10. 16	河田自動車		2,110	2
藪塚分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は2575	日野	R6. 2. 9	(株)モリタ	A-2	11,860	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ1086	日野	H21. 3. 17	(株)モリタ	A-2	7,520	6
	救急車	群馬800せ8174	ニッサン	H30. 1. 10	㈱オートワークス京都	高規格	3,275	7
	資材搬送車	群馬800せ5869	日野	H26. 9. 29	(株)佐藤工業所		7,175	3
	指令車	群馬800せ4354	スバル	H24. 12. 4	富士スバル		1,785	5
大泉 消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬830す5101	日野	R8. 3. 11	(株)モリタ	A-2	11,935	5
	消防ポンプ自動車	群馬830す5102	日野	R6. 2. 26	(株)モリタ	A-2	6,715	5
	化学消防ポンプ自動車	群馬830す5103	日野	R7. 3. 19	(株)モリタ	A-2	11,610	6
	梯子付消防自動車	群馬800は784	日野	H17. 3. 29	(株)モリタ	30m級	20,740	6
	救急車	群馬800せ8868	トヨタ	H31. 1. 11	トヨタテクノクラフト(株)	高規格	3,225	7
	指令車	群馬800す6343	スバル	H17. 9. 15	鈴木モーターズ		1,685	5
	広報車	群馬880あ2637	スバル	R6. 3. 27	富士車体工業		1,410	2
	資材搬送車	群馬800せ1492	いすゞ	H21. 8. 27	関東いすゞ(株)		3,355	3
城之内出張所	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は2219	日野	R1. 9. 17	(株)モリタ	A-2	11,800	6
	救急車	群馬800そ3014	ニッサン	R6. 11. 13	㈱オートワークス京都	高規格	3,235	7

4 災害出動状況

令和7年中

署所別 種別		出動件数	合計		消防本部		中央消防署		沢野分署		東部消防署		九合分署		西部消防署		尾島分署		藪塚分署		大泉消防署		城之内出張所	
			出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員
火災	建物	60	363	1,129	40	117	67	234	36	106	46	139	55	174	34	107	11	34	20	55	45	134	9	29
	林野	1	10	27	2	3	2	7			1	4	1	3	1	3			2	4	1	3		
	車両	14	86	281	12	38	19	73	7	17	6	19	7	22	7	23	2	6	7	23	15	48	4	12
	その他	42	221	707	35	109	50	163	13	38	26	83	26	80	21	69	7	21	13	43	24	83	6	18
その他災害	警戒	261	360	1,181	16	48	65	229	21	65	54	178	28	93	49	157	36	111	28	90	40	139	23	71
	偵察	149	188	630	9	27	29	105	14	44	23	78	39	126	15	46	6	18	16	52	27	101	10	33
	誤報	16	47	148	5	15	6	24	3	6	13	38	5	15	2	8	3	9	3	9	6	21	1	3
	いたずら	4	4	14													3	10			1	4		
	油流出																							
	捜索																							
	救急隊支援	2,836	2,889	9,955	21	62	433	1,609	240	764	480	1,670	601	1,964	209	709	211	666	229	753	457	1,733	8	25
	へり支援	58	71	232	39	124	15	55	4	13	4	11	4	13	2	7	1	3	1	4	1	2		
	応援出動	16	46	148	7	21	8	29	5	16	4	13			2	6	7	24	2	7	8	23	3	9
	その他	66	93	307	3	9	23	81	11	36	10	32	7	24	8	26	12	37	5	15	10	35	4	12
計		3,523	4,378	14,759	189	573	717	2,609	354	1,105	667	2,265	773	2,514	350	1,161	299	939	326	1,055	635	2,326	68	212

5 消防水利設置状況（公設）

令和8年4月1日現在 単位（基）

種別 署所別	消火栓	防火水槽			防火井戸	プール	合計
		40立方メートル以上	20立方メートル以上	20立方メートル未満			
中央消防署	667	89	33	5	4	8	806
沢野分署	513	36	30	0	0	3	582
東部消防署	812	135	28	3	1	8	987
九合分署	593	68	20	1	0	7	689
西部消防署	556	86	18	15	74	7	756
尾島分署	271	56	0	0	213	3	543
藪塚分署	588	86	46	22	0	3	745
大泉消防署	514	59	17	0	0	4	594
城之内出張所	219	30	7	0	0	4	260
合計	4,733	645	199	46	292	47	5,962

6 消火栓管径別状況（公設）

令和8年4月1日現在 単位（基）

管径ミリ 署所別	50	75	80	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600以上	合計
中央消防署	0	45	0	408	2	117	50	13	18	1	4	0	0	9	667
沢野分署	0	23	0	308	0	119	52	0	1	0	6	3	0	1	513
東部消防署	1	57	0	417	4	222	52	8	31	1	0	10	0	9	812
九合分署	0	30	0	335	0	167	43	0	8	0	6	4	0	0	593
西部消防署	15	137	0	194	1	126	24	9	35	2	1	5	4	3	556
尾島分署	0	40	1	78	6	104	25	0	4	5	6	2	0	0	271
藪塚分署	0	283	0	190	21	42	37	3	12	0	0	0	0	0	588
大泉消防署	0	9	0	332	2	88	27	14	4	28	1	2	7	0	514
城之内出張所	0	7	0	128	4	31	19	22	1	5	0	0	2	0	219
合計	16	631	1	2,390	40	1,016	329	69	114	42	24	26	13	22	4,733

7 中高層建物（4階以上）一覽表

令和8年4月1日現在 単位（棟）

階別 署所別	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	合計
	中央消防署	46	13	5	4		1						
沢野分署	47	13		4		1							65
東部消防署	62	27	11	4	3	1	3						111
九合分署	91	30	19	14	7	3	7	5	3		1	1	181
西部消防署	25	5	2	3		1							36
尾島分署	15	1	1										17
藪塚分署	4	1	2										7
大泉消防署	24	13	3	3									43
城之内出張所	7	11	1	2		1							22
合計	321	114	44	34	10	8	10	5	3		1	1	551

8 消防資器材配備状況

令和8年4月1日現在

器具及び資器材別		署所別									計	
		中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所		消防本部
一般救助用器具	かぎ付はしご	5	2	5	1	1	1	3	5	1		24
	三連はしご	3	2	5	2	2	2	4	5	1		26
	救命索発射装置	2		1								3
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	1		1								2
	油圧スプレッター	5		2								7
	可搬ウインチ(フルホール)	2		2	1	1	1	1	2			10
	マット型空気ジャッキ	7		7					5			19
切断用器具	油圧切断機	3		5		1			4			13
	エンジンカッター	3	1	2	1	2	2	1	3	1		16
	ガス溶断器	1		1								2
	チェーンソー	3	1	4	1	2	2	1	3	1		18
	空気鋸	1		1				1	1	1		5
破壊用器具	万能斧	16	4	15	6	4	3	6	12	4		70
	削岩機	2		1								3
測定用器具	可燃性ガス測定器	5	1	3	1	1	1	1	3	1		17
	有毒ガス測定器	6	1	3	1	1	1	1	3	1		18
	酸素濃度測定器	5	1	3	1	1	1	1	3	1		17
	放射線測定器	20										20
呼吸保護用器具	空気呼吸器	33	8	20	8	11	8	8	17	4		117
	酸素呼吸器	5		4								9
	送排風機	4	1	2	2	1				1		11
隊員保護用器具	耐電衣	5		6								11
	化学防護服(陽圧式)	5		5								10
	化学防護服										32	32
	耐熱服	6		2		3			2			13
水難救助用器具	放射線防護服	2		2								4
	潜水器具一式	10										10
	救命胴衣	76	15	43	15	15	15	16	31	17		243
	救命浮環	8	2	5	2	3	3	1	3			27
	水上バイク	1										1
野外装備品	救命ボート	1	1	1		1	2		3			9
	船外機	2	1	1		1	1		1			7
	エアータント	1										1
その他の器具	スポットクーラー	2										2
	ジェットヒーター	1										1
	携帯投光器	27	8	31	9	10	6	5	26	6		128
	除染シャワー	2		1					1		2	2
その他の器具	緩降機	2		1								4
	二連はしご	1		1								2

— メモ —

救急・救助



1 救急出動・搬送人員状況（地域・署所別）

令和7年中 単位（件・人）

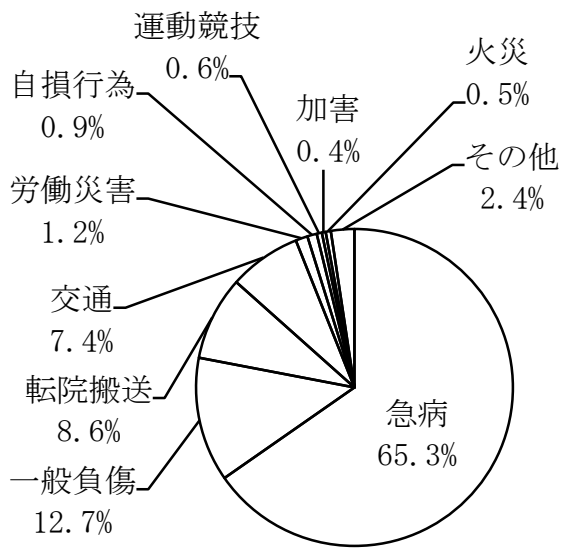
署所 発生地域		本部	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	合計
		出動件数	89	2,230	1,288	1,643	2,930	1,171	1,030	1,025	327	447
搬送人員	58	1,720	1,076	1,339	2,380	1,012	830	890	266	368	9,939	
大泉町	出動件数	2	40	26	12	124	3	4	0	861	859	1,931
	搬送人員	0	9	25	10	91	3	3	0	677	686	1,504
管外	出動件数	0	3	1	8	4	3	1	4	0	2	26
	搬送人員	0	1	1	4	3	2	0	2	0	2	15
合計	出動件数	91	2,273	1,315	1,663	3,058	1,177	1,035	1,029	1,188	1,308	14,137
	搬送人員	58	1,730	1,102	1,353	2,474	1,017	833	892	943	1,056	11,458

2 救急出動状況（事故種別・署所別）

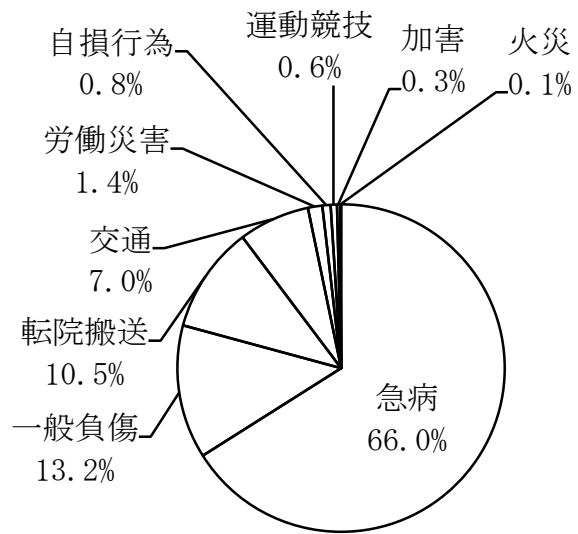
令和7年中 単位（件・人）

事故種別 署所		合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
本部	出動件数	91				2	1		4			30	37	17		
	搬送人員	58					1		4			16	37			
中央消防署	出動件数	2,273	23			130	18	9	298	6	24	1,291	353	92		29
	搬送人員	1,730	4			97	16	8	259	2	14	980	350			
沢野分署	出動件数	1,315	2			83	15	11	159	5	10	923	87	5		15
	搬送人員	1,102				71	14	10	136	6	5	774	86			
東部消防署	出動件数	1,663	11			115	22	6	211	5	12	1,072	190	2		17
	搬送人員	1,353	2			91	19	6	175	4	9	859	188			
九合分署	出動件数	3,058	15	1		277	28	23	362	23	27	1,877	360	18		47
	搬送人員	2,474	3	2		211	28	19	303	14	17	1,519	358			
西部消防署	出動件数	1,177	5			105	21	5	144		7	809	63	1		17
	搬送人員	1,017	1			80	20	5	126		5	717	63			
尾島分署	出動件数	1,035	5		2	62	16	6	154	3	11	727	25	1		23
	搬送人員	833				44	14	6	131	2	6	605	25			
藪塚分署	出動件数	1,029	1			77	20	2	137	3	11	730	36			12
	搬送人員	892	1			67	19	2	126	2	10	629	36			
大泉消防署	出動件数	1,188	14	1		93	22	6	161	2	14	820	31			24
	搬送人員	943	1			72	21	5	119	2	13	679	31			
城之内出張所	出動件数	1,308			1	97	11	10	164	5	18	957	31			14
	搬送人員	1,056				69	11	10	131	4	14	786	31			
合計	出動件数	14,137	76	2	3	1,041	174	78	1,794	52	134	9,236	1,213	136	0	198
	搬送人員	11,458	12	2	0	802	163	71	1,510	36	93	7,564	1,205			0

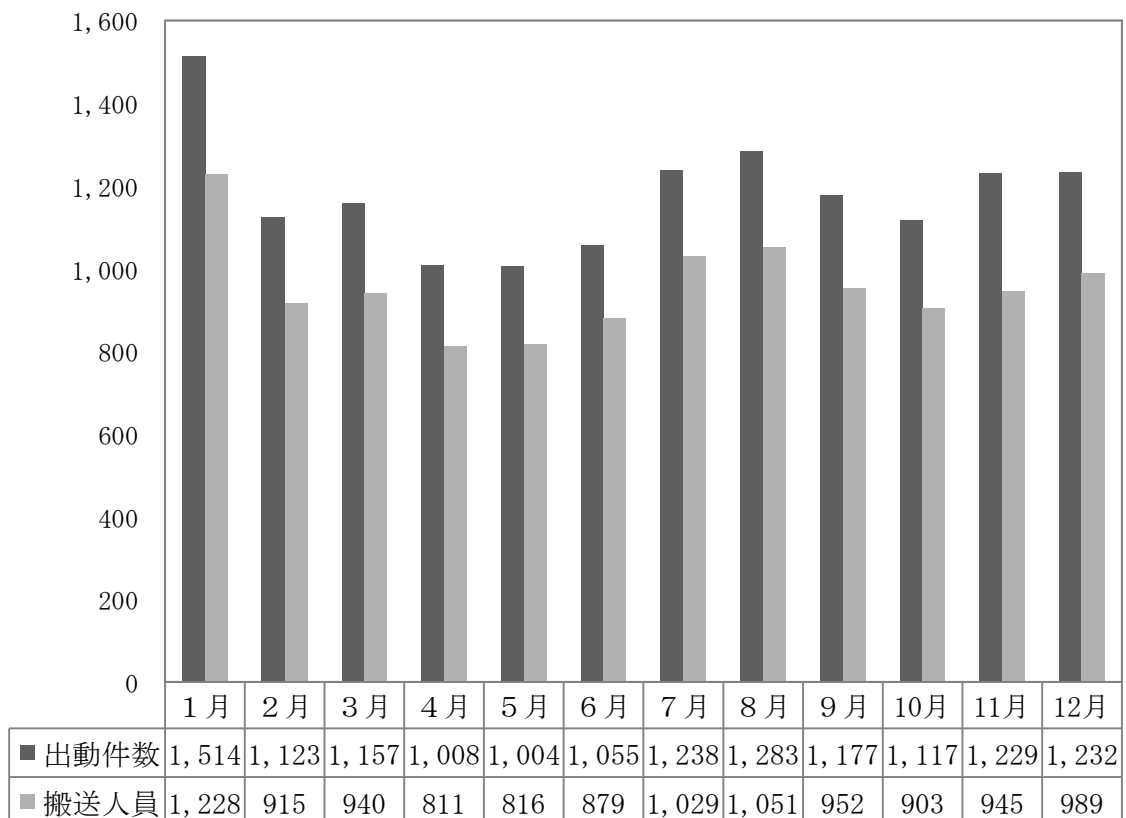
3 事故種別出動件数割合



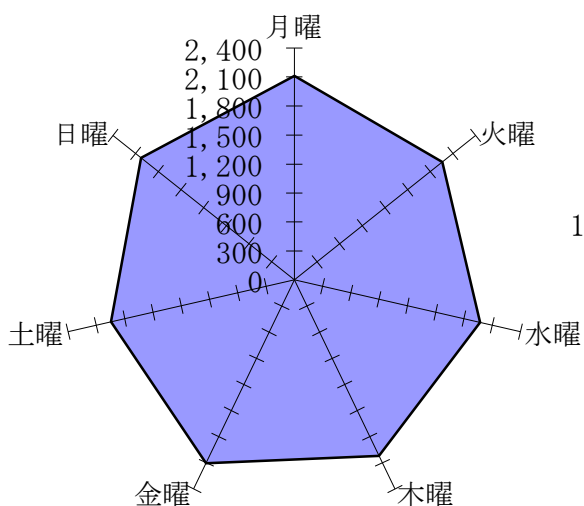
4 事故種別搬送人員割合



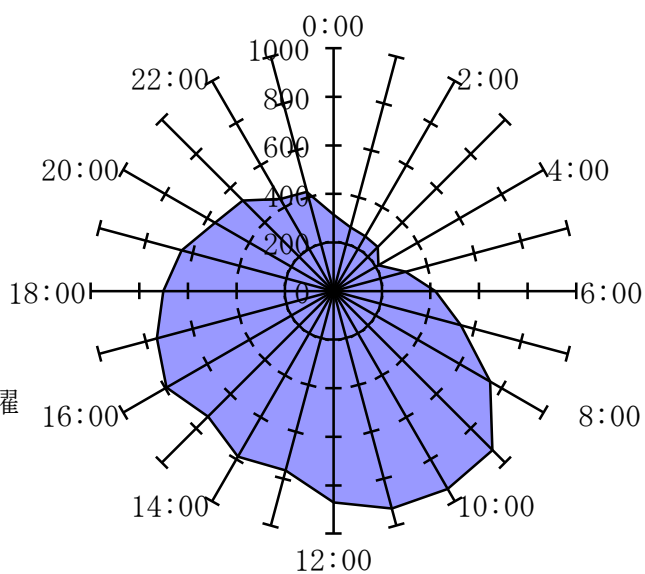
5 月別出動件数・搬送人員



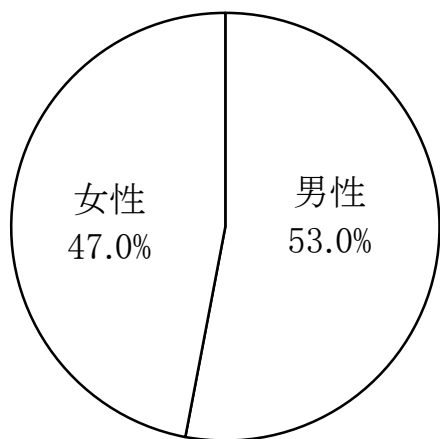
6 曜日別出動件数



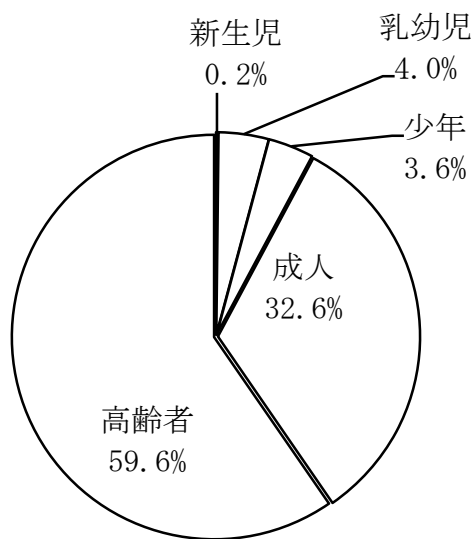
7 時間別出動件数



8 性別搬送人員



9 年齢別搬送人員

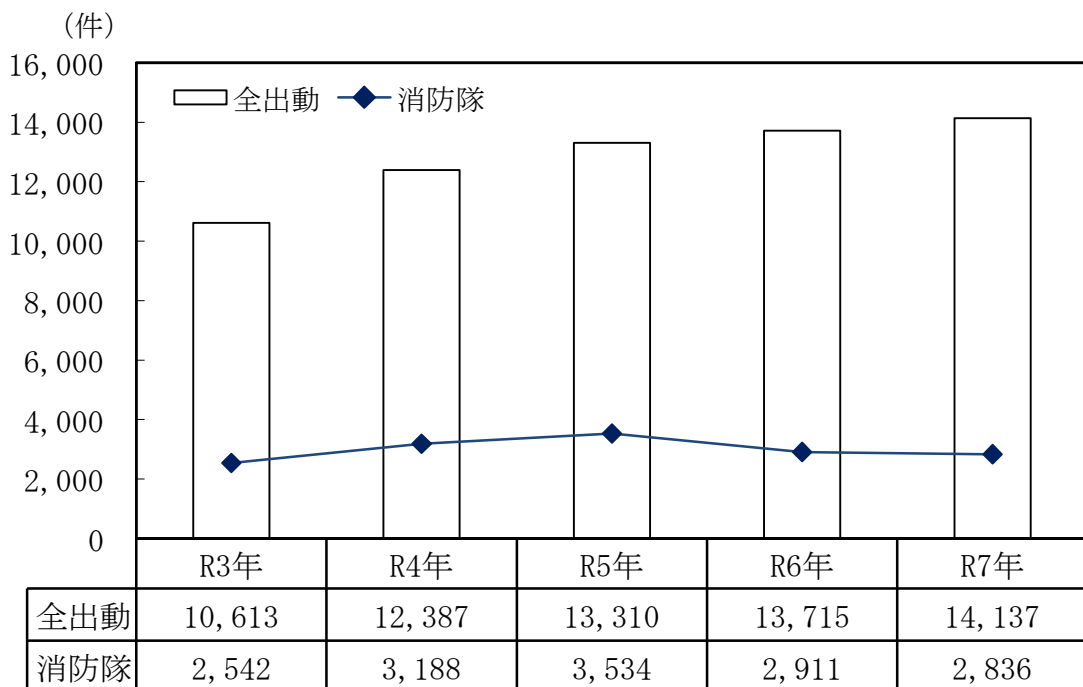


10 傷病程度別事故種別搬送人員

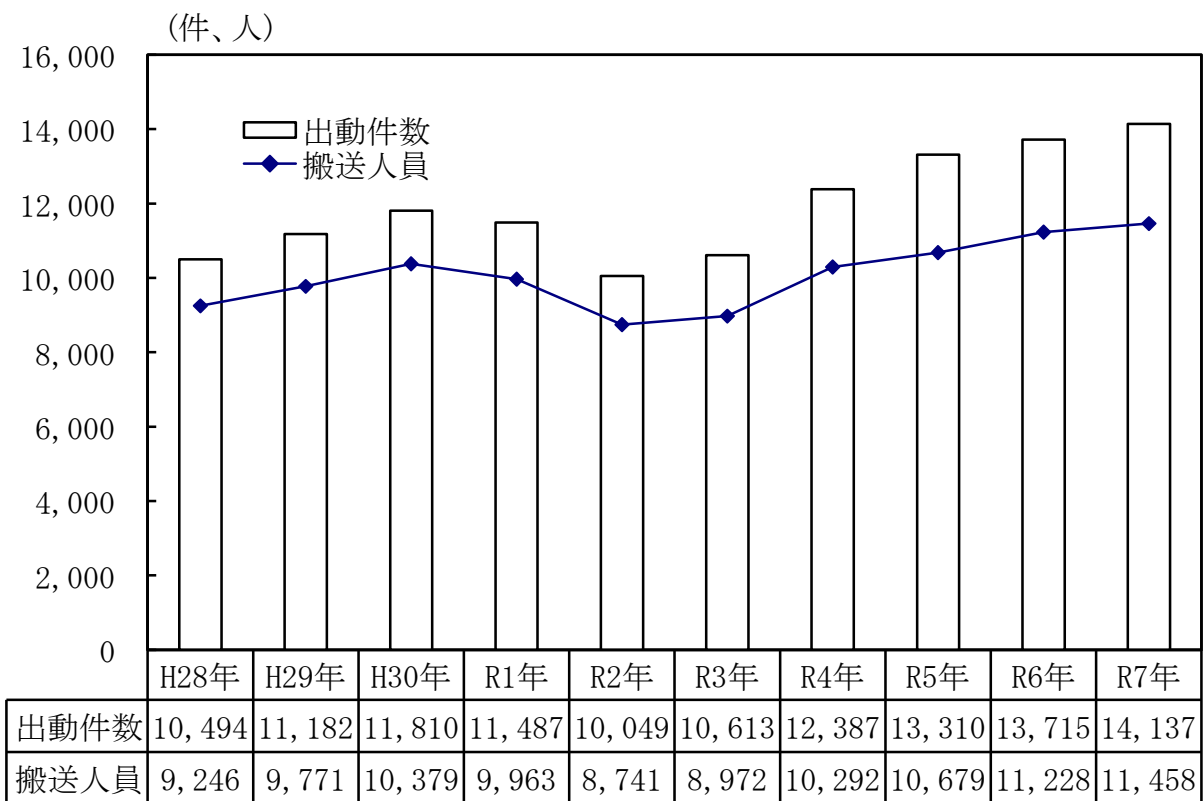
令和7年中 単位(人)

事故種別 傷病程度別	事故種別													
	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	
死 亡	153				5		7		9	132				
重 症	1,276				33	15	1	125	3	15	808	276		
中等症	6,271	7			224	87	35	755	19	55	4,233	856		
軽 症	3,758	5	2		540	61	35	623	14	14	2,391	73		
その他														
計	11,458	12	2		802	163	71	1,510	36	93	7,564	1,205		

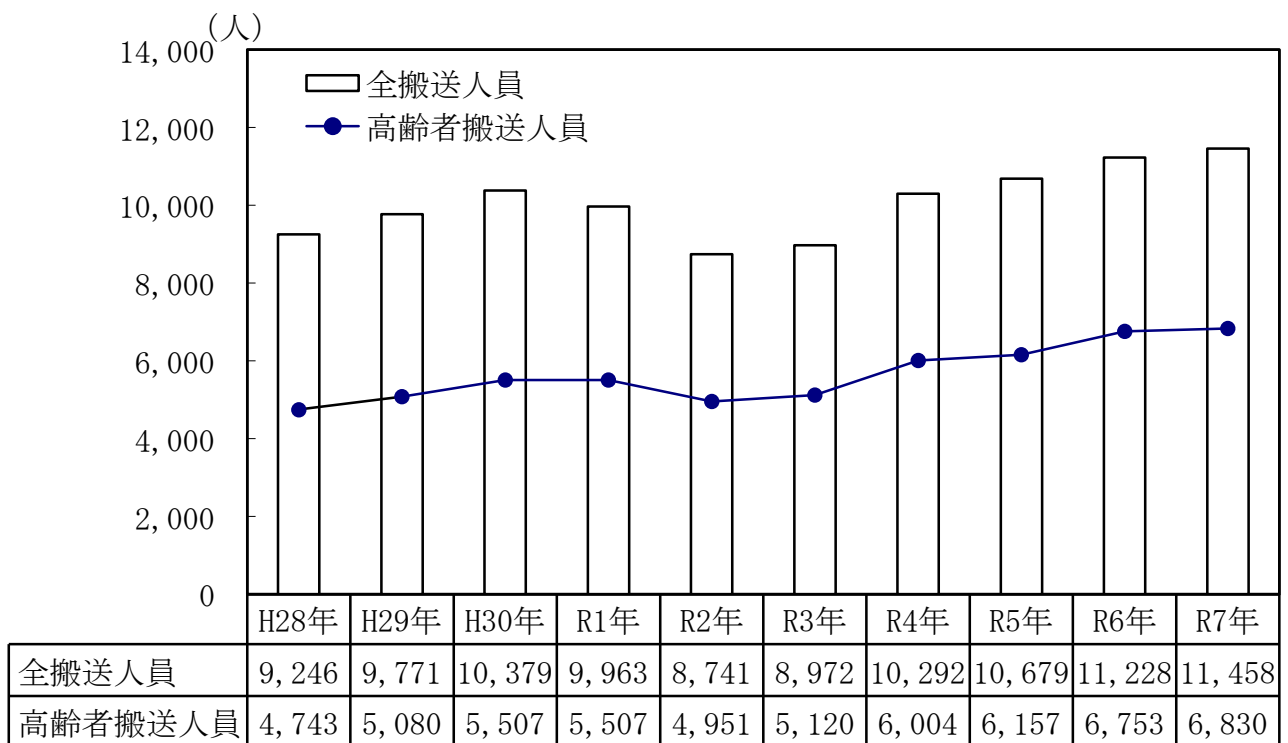
11 救急事案に係る消防隊出動状況



12 過去10年間の救急出動状況



13 救急搬送人員と高齢者(65歳以上)搬送人員の推移



14 救急隊員の行った応急処置

令和7年中

対象人員（人） 応急処置内容（回数）	合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
	11,458	7,564	802	1,510	1,582
止血	291	44	30	163	54
固定	1,078	114	448	383	133
人工呼吸	55	49	1	3	2
胸骨圧迫	20	16	1	2	1
心肺蘇生	307	270	8	14	15
（うち自動式を使用）	42	40		1	1
酸素吸入	2,454	1,819	49	85	501
気道確保	422	363	11	25	23
※1	61	54		4	3
※2	13	7		6	
※3	59	52	2	4	1
※4					
保温	4,105	2,816	208	491	590
被覆	585	48	122	311	104
在宅療法	42	36		3	3
※A	1	1			
※B	3	3			
※C	38	32		3	3
ショックパンツ					
除細動	31	28	1	1	1
静脈路確保	285	248	7	14	16
その他	10,486	7,000	754	1,379	1,353
血圧	10,777	7,064	777	1,424	1,512
聴診器	4,768	3,683	376	334	375
血中酸素飽和度	11,156	7,329	789	1,482	1,556
心電図	10,358	7,118	580	1,259	1,401
薬剤投与	144	123	4	9	8
静脈路確保のうち心肺停止前	94	82	3	2	7
血糖測定	253	244	1	4	4
エピペン投与					
ブドウ糖投与	31	31			

(注) 1 1人に複数の応急処置を行うことがあるため、応急処置対象人員と事故種別ごとの処置件数とは一致しない。
 2 気道確保欄の内数を記載。
 ※1 経鼻エアウェイを使用しての気道確保
 ※2 喉頭鏡、マギール鉗子等により異物除去
 ※3 ラリングアルマスク等を使用しての気道確保
 ※4 気管挿管処置を実施しての気道確保
 3 在宅療法欄の内数を記載。
 ※A 在宅中心静脈栄養管理、在宅化学療法等により点滴処置が施されているもの。
 ※B 気道切開孔または人工肛門等の処置が施されているもの。
 ※C は、※A・※B以外の処置が施されているもの。

15 外国人発生地域別搬送人員

令和7年中 単位(人)

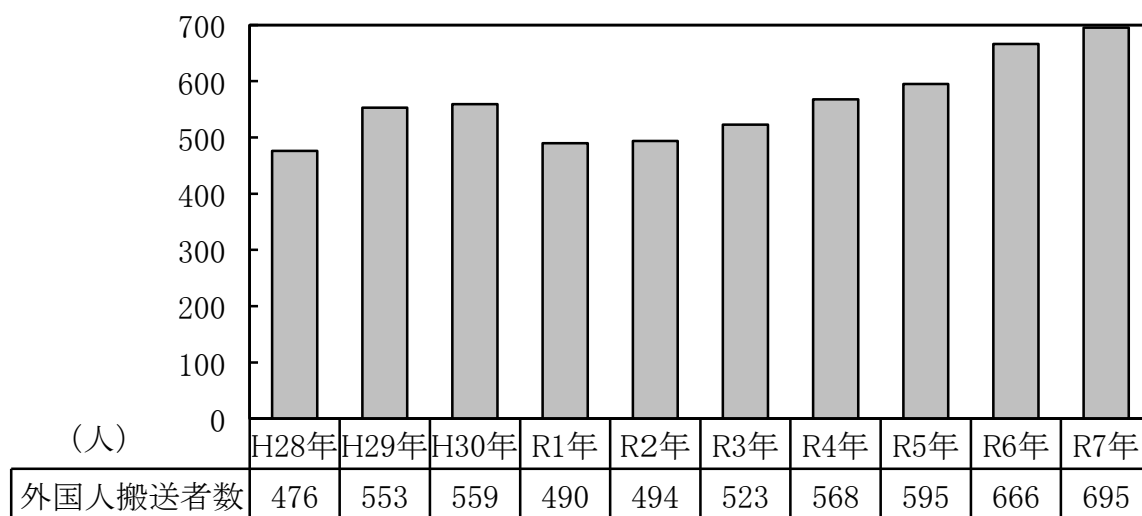
事故種別 署別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材等搬送	その他
合計	695	1	1		125	32	2	56	11	6	389	72			
太田市	473	1			89	26	1	39	7	3	236	71			
大泉町	221		1		35	6	1	17	4	3	153	1			
管外	1				1										

16 外国人国籍別搬送人員

令和7年中 単位(人)

ブラジル	ペルー	ベトナム	フィリピン	インドネシア	バングラデシュ	ネパール	インド	中国	韓国	パキスタン	ボリビア	スリランカ	ミャンマー	カンボジア	その他	合計
263	75	63	56	39	35	28	24	22	16	14	10	10	7	4	29	695

17 過去10年間の外国人搬送人員推移



18 普及啓発活動実施状況

種別 年別	普通救命講習 ※1		上級救命講習		応急手当講習 ※2	
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数
令和元年	2,015	135	77	5	5,364	181
令和2年	220	14	7	1	228	8
令和3年	75	11	0	0	18	2
令和4年	130	16	0	0	43	5
令和5年	757	70	30	3	622	49
令和6年	700	70	29	2	851	68
令和7年	811	64	23	1	1,034	63

※1 普通救命講習は、普通Ⅰ・普通Ⅱ・普通Ⅲの合計。

※2 応急手当講習は、救命入門コースも含む。

19 救急資器材配備状況

令和8年3月31日現在

資器材別	署所	救急課										計
		救急課	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	
観察用資器材	患者監視モニター	0	3	1	2	2	1	1	1	1	1	13
	血中酸素飽和度測定器	0	3	1	2	2	1	1	1	1	1	13
呼吸・循環 管理用資器材	除細動器（AED）	0	4	2	3	3	2	2	2	2	2	22
	手動式人工呼吸器	0	7	3	6	6	3	3	3	3	3	37
	自動式人工呼吸器	0	3	1	2	2	1	1	1	1	1	13
	電池式吸引器	0	3	1	2	2	1	1	1	1	1	13
	自動式心マッサージ器	0	2	1	1	2	1	1	1	1	1	11
	輸液ポンプ	0	2	1	2	2	1	1	1	1	0	11
通信用資器材	携帯電話	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	12
	車載無線機	0	3	1	2	2	1	1	1	1	1	13
その他資器材	スクープストレッチャー	0	4	1	2	2	1	1	1	1	1	14
	ロングバックボード	0	4	2	2	3	2	2	1	1	2	19

※除細動器（AED）の積載は、各署所の消防車積載の1台を含む。

20 救助出動状況（地域別）

令和7年中 単位（件・人）

事故種別 地域別		火 災		交通 事故	水難 事故	風水 害等 自然 災害	機戒 に よる 事故	建物 等 に よる 事故	ガス 及び 酸欠 事故	破裂 事故	その 他の 事故	合 計
		建物	建物 以外									
太 田 市	出動件数	27	10	41	1		2	16	2		26	125
	活動件数	1	1	15	1			11	1		8	38
	救助人員	1	1	16	1			11	1		8	39
大 泉 町	出動件数	8	3	4				2			7	24
	活動件数	2		1				2			5	10
	救助人員	2						2			5	9
他 地 区	出動件数			1								1
	活動件数			1								1
	救助人員			1								1
計	出動件数	35	13	46	1		2	18	2		33	150
	活動件数	3	1	17	1			13	1		13	49
	救助人員	3	1	17	1			13	1		13	49

21 救助出動状況（署別）

令和7年中 単位（件・人）

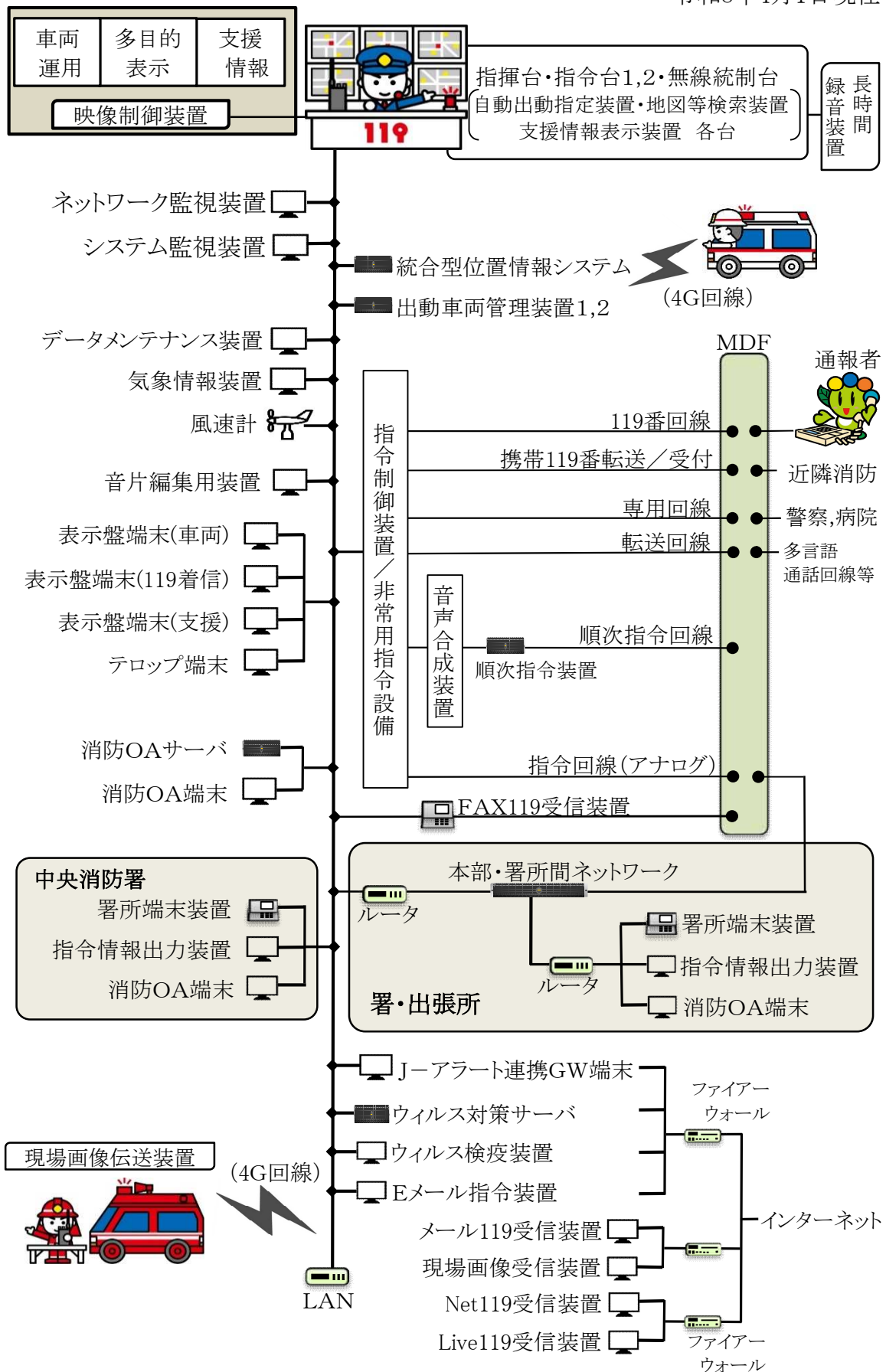
事故種別 署別		火 災		交通 事故	水難 事故	風水 害等 自然 災害	機戒 に よる 事故	建物 等 に よる 事故	ガス 及び 酸欠 事故	破裂 事故	その 他の 事故	合 計
		建物	建物 以外									
中 央 消 防 署	出動件数	8	4	12	1		1	5	1		12	44
	活動件数		1	3	1			2			4	11
	救助人員		1	3	1			2			4	11
東 部 消 防 署	出動件数	11	2	18				5			9	45
	活動件数	1		10				4			2	17
	救助人員	1		11				4			2	18
西 部 消 防 署	出動件数	8	4	11			1	5	1		4	34
	活動件数			3				4	1		2	10
	救助人員			3				4	1		2	10
大 泉 消 防 署	出動件数	8	3	5				3			8	27
	活動件数	2		1				3			5	11
	救助人員	2						3			5	10
計	出動件数	35	13	46	1		2	18	2		33	150
	活動件数	3	1	17	1			13	1		13	49
	救助人員	3	1	17	1			13	1		13	49

通信指令



1 高機能消防指令センター システム構成図

令和8年4月1日現在



2 通報受付状況

単位 (件)

区分	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	18,935	1,799	1,410	1,594	1,401	1,409	1,467	1,682	1,694	1,558	1,555	1,724	1,642	
119番通報受付	災害通報	13,304	1,354	1,037	1,082	959	933	1,004	1,186	1,247	1,082	1,066	1,166	1,188
	火災	270	8	25	26	20	22	20	34	41	4	17	16	37
	119	20	1	1	4	3	1	2	3	0	0	0	2	3
	IP119	34	0	7	1	1	3	3	4	2	0	1	2	10
	携帯	216	7	17	21	16	18	15	27	39	4	16	12	24
	救急	12,646	1,321	981	1,016	906	872	946	1,121	1,171	1,059	1,018	1,116	1,119
	119	1,349	180	110	120	87	89	92	127	116	124	101	104	99
	IP119	2,966	323	244	226	224	211	232	252	259	222	230	265	278
	携帯	8,331	818	627	670	595	572	622	742	796	713	687	747	742
	救助	90	10	14	7	16	11	7	3	6	2	9	2	3
	119	5	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0
	IP119	3	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
	携帯	82	8	14	7	14	10	7	2	6	2	8	2	2
	その他災害	298	15	17	33	17	28	31	28	29	17	22	32	29
	119	51	1	1	4	3	5	14	7	6	3	1	2	4
	IP119	26	0	2	3	1	0	2	2	6	0	5	3	2
	携帯	221	14	14	26	13	23	15	19	17	14	16	27	23
	通報訓練	1,306	51	77	157	70	145	124	67	51	105	168	193	98
	接続試験	708	46	41	64	73	69	56	54	43	61	54	78	69
	問い合わせ	1,152	147	119	107	70	85	70	103	103	106	68	94	80
間違い	1,841	138	89	132	178	133	160	211	205	151	159	133	152	
その他	624	63	47	52	51	44	53	61	45	53	40	60	55	
その他受付	計	32	6	4	1	1	1	2	2	3	4	1	4	3
	緊急通報	31	6	4	1	1	1	2	2	3	4	0	4	3
	FAX119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	メール119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	Net119(注)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

(注) Net119は令和2年11月より運用開始。

3 固定電話からの119番事案別状況

単位 (件)

月別 種別		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		2,820	292	204	285	204	225	237	237	211	226	209	258	232
火 災		20	1	1	4	3	1	2	3	0	0	0	2	3
救 急		1,349	180	110	120	87	89	92	127	116	124	101	104	99
救 助		5	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0
その他災害		51	1	1	4	3	5	14	7	6	3	1	2	4
その他	通報訓練	416	26	20	63	12	51	55	24	16	19	34	67	29
	接続試験	639	43	39	63	63	61	52	46	33	59	46	67	67
	問合せ	107	16	16	14	9	4	6	6	15	5	7	1	8
	間違い	226	22	17	17	26	10	16	24	23	16	19	14	22
	その他	7	1	0	0	0	3	0	0	2	0	0	1	0

4 IP電話からの119番事案別状況

単位 (件)

月別 種別		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		4,030	371	318	325	302	294	311	323	329	309	378	395	375
火 災		34	0	7	1	1	3	3	4	2	0	1	2	10
救 急		2,966	323	244	226	224	211	232	252	259	222	230	265	278
救 助		3	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
その他災害		26	0	2	3	1	0	2	2	6	0	5	3	2
その他	通報訓練	681	21	47	69	42	62	57	33	24	62	108	98	58
	接続試験	29	1	0	1	7	0	4	2	5	2	4	2	1
	問合せ	164	15	13	15	11	13	5	19	19	14	14	16	10
	間違い	116	11	4	10	13	5	7	9	12	9	16	7	13
	その他	11	0	1	0	2	0	1	1	2	0	0	2	2

5 携帯電話からの119番事案別状況

単位 (件)

月別 項目		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		12,085	1,136	888	984	895	890	919	1,122	1,154	1,023	968	1,071	1,035
火 災		216	7	17	21	16	18	15	27	39	4	16	12	24
救 急		8,331	818	627	670	595	572	622	742	796	713	687	747	742
救 助		82	8	14	7	14	10	7	2	6	2	8	2	2
その他災害		221	14	14	26	13	23	15	19	17	14	16	27	23
その他	通報訓練	209	4	10	25	16	32	12	10	11	24	26	28	11
	接続試験	40	2	2	0	3	8	0	6	5	0	4	9	1
	問合せ	881	116	90	78	50	68	59	78	69	87	47	77	62
	間違い	1,499	105	68	105	139	118	137	178	170	126	124	112	117
	その他	606	62	46	52	49	41	52	60	41	53	40	57	53

(注) 総受信件数は他の消防からの携帯電話119番受信転送を含まず

6 携帯電話からの119番受信転送状況

単位 (件)

項目		月別													
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総受信件数		697	75	63	49	56	44	55	62	53	68	44	61	67	
管内	転送受	桐生	20	1	2	2	4	1	3	1	3	1	0	0	2
		館林	47	3	7	1	1	2	6	5	3	9	4	2	4
		伊勢崎	100	10	11	5	8	5	9	5	8	12	7	10	10
		足利	70	10	6	4	6	5	4	6	5	5	6	5	8
		熊谷	28	6	3	2	2	1	1	4	0	3	1	2	3
		深谷	9	0	0	1	0	2	0	1	0	1	2	0	2
		その他	18	0	1	2	1	0	1	1	3	4	2	2	1
	小計	292	30	30	17	22	16	24	23	22	35	22	21	30	
管外	管外転送	桐生	84	8	7	7	9	8	6	7	6	8	5	7	6
		館林	57	6	3	2	4	8	5	4	1	2	4	3	15
		伊勢崎	76	10	7	5	7	4	5	9	4	7	6	7	5
		足利	120	14	7	12	9	5	8	13	11	11	7	15	8
		熊谷	40	3	5	3	1	1	5	6	8	2	0	4	2
		深谷	7	1	1	0	1	2	1	0	0	0	0	1	0
		その他	21	3	3	3	3	0	1	0	1	3	0	3	1
	小計	405	45	33	32	34	28	31	39	31	33	22	40	37	

7 口頭指導実施状況

単位 (件)

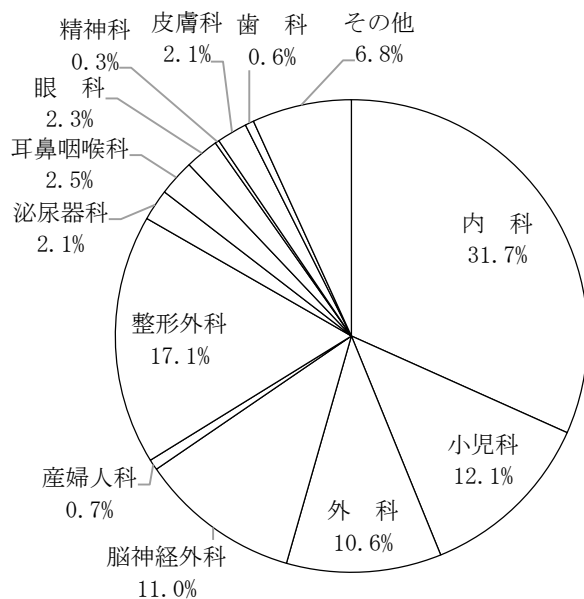
指導内容	月別 応急 手当 実施率	年計		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		応急 手当	口頭 指導												
合計	63%	659	1046	122	109	92	72	77	78	78	70	68	92	86	102
CPR	14%	1	7	0	0	0	0	2	0	1	2	0	0	0	2
胸骨圧迫	51%	218	429	67	51	30	25	24	26	30	30	24	33	43	46
異物除去	100%	10	10	0	2	0	1	0	2	0	1	0	1	3	0
止血	75%	384	510	41	41	48	39	46	45	42	34	42	53	34	45
熱傷	75%	12	16	1	2	2	1	2	0	1	1	1	2	1	2
指趾切断	100%	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中毒等	0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	45%	33	73	13	12	12	6	3	5	4	2	1	3	5	7

8 月別医療機関案内状況

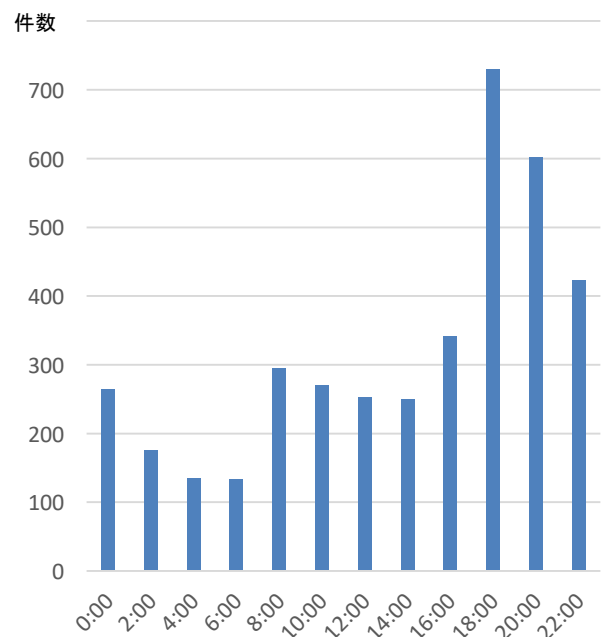
単位 (件)

科目別 \ 月別	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	3870	532	277	328	311	324	308	297	323	302	254	357	257
内科	1227	232	76	98	74	93	86	97	123	88	71	106	83
小児科	470	76	28	34	42	29	45	34	34	31	29	60	28
外科	410	39	22	28	31	31	39	30	42	48	40	39	21
脳神経外科	427	53	37	41	36	36	24	31	25	41	34	40	29
産婦人科	28	3	0	1	0	2	1	1	1	3	2	7	7
整形外科	662	71	48	67	64	69	53	45	45	50	45	59	46
泌尿器科	83	6	7	12	8	9	9	6	3	3	7	10	3
耳鼻咽喉科	96	7	12	12	8	8	7	9	8	7	2	9	7
眼科	89	9	6	10	7	5	3	10	11	7	9	5	7
精神科	11	0	0	1	1	2	3	1	0	2	0	1	0
皮膚科	80	5	4	2	4	12	7	10	14	5	5	3	9
歯科	23	3	1	3	3	1	1	0	1	1	2	6	1
その他	264	28	36	19	33	27	30	23	16	16	8	12	16

9 科目別案内状況



10 時間別案内状況

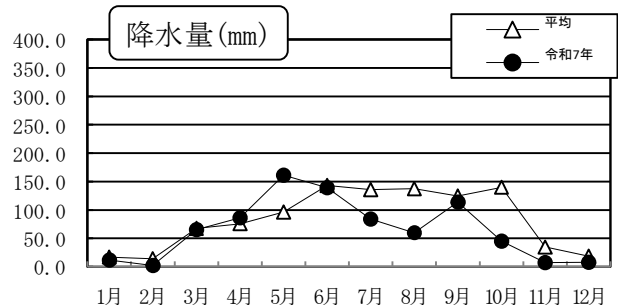
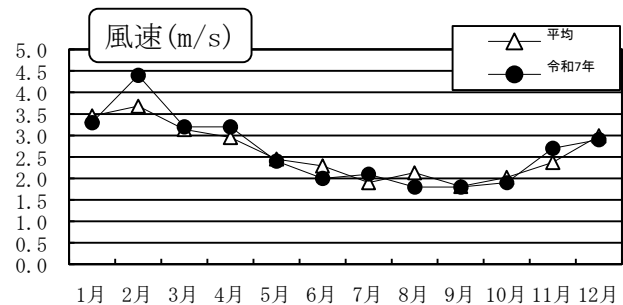
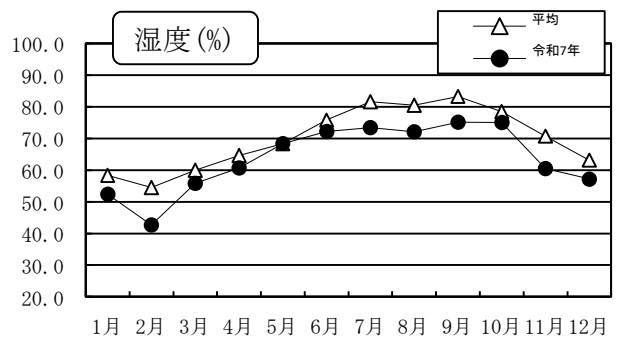
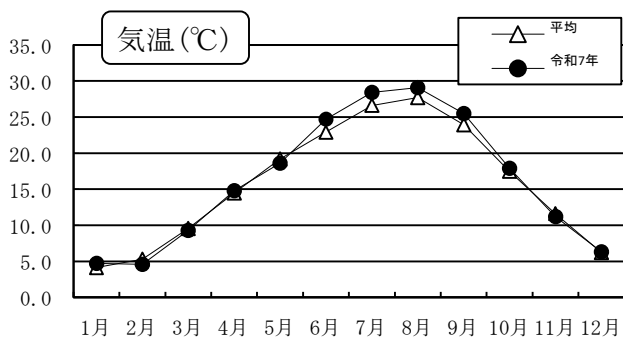


(注) 四捨五入のため、合計は100%にならない場合があります。

11 月別気象状況

月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
種別													
気温 (°C)	平均	4.7	4.6	9.3	14.8	18.6	24.7	28.4	29.1	25.5	17.9	11.2	6.3
	最高	15.2	17.7	25.8	29.5	31.0	35.8	37.0	38.7	36.8	30.3	23.5	19.2
	最低	-6.1	-5.4	-1.7	1.9	7.2	13.1	20.5	21.8	14.8	7.2	-1.4	-4.0
湿度 (%)	平均	52.4	42.7	55.8	60.7	68.4	72.2	73.4	72.1	75.1	75.0	60.5	57.2
	最高 (極)	96.3	91.6	95.0	95.0	95.8	96.3	96.1	96.9	96.9	97.2	95.8	96.6
	最低 (極)	15.8	12.4	9.1	8.0	21.9	17.2	37.2	27.4	29.7	28.3	23.6	18.3
	実効	53.0	42.7	54.3	61.1	66.2	72.8	73.1	72.0	75.0	74.7	60.9	57.3
風速 (m/s)	最多 風向	西北西	西北西	西北西	西北西	東	東	東	東	東	東	西	北西
	平均 風速	3.3	4.4	3.2	3.2	2.4	2.0	2.1	1.8	1.8	1.9	2.7	2.9
	最大 風向	西南西	北西	西北西	西南西	西北西	西北西	南南東	北西	西北西	北西	西北西	西北西
	最大 風速	19.8	25.8	21.2	21.2	17.8	16.0	18.6	19.3	17.8	14.8	22.2	23.2
累計降水量 (mm)		12.0	2.5	65.5	86.5	161.5	139.5	84.0	60.0	114.0	45.0	7.5	8.0
累計降雪量 (cm)		0	0	8.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天候	晴	27	24	14	11	7	12	15	11	12	8	17	21
	曇	3	3	10	11	17	13	10	16	17	13	12	9
	雨	1	1	6	8	7	5	6	4	1	10	1	1
	雪	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(観測地点) 消防本部敷地内 東経139度21分16秒 北緯36度18分17秒
 (注) 最大風向、最大風速はそれぞれ当該月の最大風速(極)とその時の風向となります。



12 気象通報状況

(1) 太田市

単位 (回)

月別 種類別		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		160	7	6	15	18	16	16	29	23	17	4	3	6
警 報	暴風	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	暴風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雨	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	洪水	3	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0
	大雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
注 意 報	風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	強風	6	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	大雨	12	0	0	0	0	1	3	4	1	3	0	0	0
	洪水	13	0	0	0	0	1	3	4	2	3	0	0	0
	大雪	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雷	80	2	2	1	8	10	7	18	19	10	2	1	0
	乾燥	16	2	2	4	4	1	0	0	0	0	0	0	3
	濃霧	22	2	1	4	3	3	1	0	1	1	2	2	2
	霜	5	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	低温	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	着氷・着雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 更新件数を含む。

(2) 大泉町

月別 種類別		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		142	7	6	15	18	14	11	23	21	14	4	3	6
警 報	暴風	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	暴風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雨	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	洪水	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	大雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
注 意 報	風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	強風	6	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	大雨	6	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	0	0
	洪水	4	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0
	大雪	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雷	80	2	2	1	8	10	7	18	19	10	2	1	0
	乾燥	16	2	2	4	4	1	0	0	0	0	0	0	3
	濃霧	22	2	1	4	3	3	1	0	1	1	2	2	2
	霜	5	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	低温	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	着氷・着雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 更新件数を含む。

13 多言語通訳サービス利用状況

単位 (件)

月別		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
項目														
総件数		23	1	2	3	1	1	3	1	1	1	2	2	5
太田市	合計	19	1	1	1	1	1	3	1	1	1	2	2	4
	英語	9	0	1	0	1	1	0	0	0	1	2	0	3
	ポルトガル語	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0
	中国語	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
	タガログ語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ベトナム語	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	スペイン語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
大泉町	合計	4	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	英語	3	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ポルトガル語	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	中国語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	タガログ語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※多言語通訳サービスとは、日本語が不得意な外国人とのやりとりを、多言語コールセンター（民間事業者）を介し
3者間通話により同時通訳を行うサービスです。119通報のみならず、現場活動等でも活用しています。
※令和7年12月31日現在、英語、中国語、ポルトガル語等22言語に対応。

14 災害情報メールサービス送信状況

単位 (件)

月別		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
項目														
総件数		475	44	60	69	52	54	31	25	45	10	32	20	33
太田市	合計	433	41	58	60	44	48	31	22	45	10	31	16	27
	火災	211	15	26	30	16	18	13	18	26	4	17	10	18
	救助事故	210	26	32	27	26	28	16	4	19	4	14	6	8
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	12	0	0	3	2	2	2	0	0	2	0	0	1
大泉町	合計	42	3	2	9	8	6	0	3	0	0	1	4	6
	火災	41	3	2	8	8	6	0	3	0	0	1	4	6
	救助事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※管内における火災などの災害情報を電子メールで随時配信し、市町民の皆様にお知らせするサービスです。
※その他とは、その他災害及び気象情報等。

消 防 団



令和7年10月19日 太田市消防団秋季点検(中央消防署 敷地内にて)

1 消防団の沿革

太田市消防団の沿革

平成 17 年 3 月 28 日

太田市・尾島町・新田町・藪塚本町の合併に伴い、連合消防団（太田市太田消防団・太田市尾島消防団・太田市新田消防団・太田市藪塚消防団）を設置する。

平成 17 年 4 月 1 日

連合消防団を統合し、太田市消防団を設置する。18 か分団、定数 700 名、実員 664 名となる。

初代消防団長に持明周次氏就任する。

平成 17 年 12 月 6 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）3 台購入、第 3 分団第 2 部、4 分団第 1 部、第 11 分団第 1 部に配置する。

平成 17 年 12 月 26 日

消防団連絡車（ニッサンキャラバン）購入する。

平成 18 年 2 月 9 日

（財）日本消防協会より、防災広報車（スバルレガシーツーリングワゴン）が寄贈される。

平成 18 年 4 月 1 日

実員 659 名となる。

平成 19 年 3 月 15 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）2 台購入、第 5 分団第 2 部、第 14 分団第 1 部に配置する。

平成 19 年 4 月 1 日

実員 655 名となる。

第 2 代消防団長に、上村勝利氏就任する。

組織改編により、第 1 分団が 3 部制から 2 部制になる。

平成 20 年 3 月 14 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 2 部に配置する。

平成 20 年 3 月 29 日

第 8 分団第 3 部車庫詰所を新築移転する。総工費 22,470,000 円

平成 20 年 4 月 1 日

実員 645 名となる。

平成 21 年 2 月 1 日

第 6 分団第 1 部を旧強戸出張所に移転する。

平成 21 年 2 月 20 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 14 分団第 2 部に配置する。

平成 21 年 3 月 27 日

第 8 分団第 1 部車庫詰所を新築移転する。総工費 23,604,000 円

平成 21 年 4 月 1 日

実員 636 名となる。

平成 22 年 1 月 29 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 1 分団第 2 部に配置する。

平成 22 年 1 月 29 日

（財）日本消防協会より、防災活動車（日産バネット）が寄贈される。

平成 22 年 2 月 1 日

消防団救助資機材搭載型車両を総務省より無償借受する。

平成 22 年 2 月 4 日

第 6 分団第 1 部車庫詰所（旧強戸出張所）を改修する。改修費 8,316,000 円

平成 22 年 3 月 1 日

消防団救助資機材セットを総務省より無償借受する。

平成 22 年 4 月 1 日

実員 637 名となる。

平成 22 年 12 月 20 日

第 4 分団第 1 部車庫詰所を新築移転する。総工費 19,603,500 円

平成 23 年 4 月 1 日

藪塚地区 4 か分団（第 15 分団・第 16 分団・第 17 分団・第 18 分団）を 2 か分団（第 15 分団・第 16 分団）に改組する。

平成 24 年 3 月 8 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 5 分団第 1 部・第 6 分団第 1 部に配置する。

平成 24 年 4 月 1 日

実員 645 名となる。

平成 25 年 3 月 15 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 11 分団第 2 部・第 15 分団第 1 部に配置する。

平成 25 年 3 月 21 日

第 2 分団第 1 部・第 2 部を統合した詰所を新築し、車庫を改修する。

総工費 20,905,500 円

平成 25 年 4 月 1 日

実員 635 名となる。

平成 26 年 1 月 31 日

第 3 分団第 3 部車庫詰所を新築移転する。総工費 21,283,500 円

平成 26 年 2 月 6 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 7 分団第 1 部・第 13 分団第 2 部に配置する。

平成 26 年 4 月 1 日

実員 647 名となる。

平成 27 年 1 月 27 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 1 分団第 1 部・第 12 分団第 1 部に配置する。

平成 27 年 4 月 1 日

実員 635 名となる。

平成 27 年 6 月 30 日

第 3 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 23,122,800 円

平成 28 年 2 月 9 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 3 部・第 10 分団第 1 部に配置する。

平成 28 年 4 月 1 日

実員 626 名となる。

平成 28 年 5 月 22 日

第 8 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 25,887,600 円

平成 29 年 2 月 13 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 1 部・第 16 分団第 2 部に配置する。

平成 29 年 3 月 19 日

第 7 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 22,572,000 円

平成 29 年 4 月 1 日

実員 623 名となる。

第 3 代消防団長に、宮田次男氏就任する。

平成 30 年 1 月 30 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 3 分団第 3 部・第 4 分団第 2 部に配置する。

平成 30 年 3 月 17 日

第 16 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 25,272,000 円

平成 30 年 4 月 1 日

実員 611 名となる。

平成 30 年 12 月 13 日

（財）日本消防協会より、防災活動車（三菱デリカ）が寄贈される。

平成 31 年 1 月 25 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 8 分団第 1 部・第 16 分団第 1 部に配置する。

平成 31 年 2 月 4 日

消防団救助資機材搭載型消防ポンプ自動車を総務省より無償借受する。

平成 31 年 2 月 27 日

第 15 分団第 1 部車庫詰所を新築する。総工費 27,302,400 円

平成 31 年 4 月 1 日

実員 562 名となる。

第 4 代消防団長に、中島正幸氏就任する。

令和 2 年 2 月 7 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 8 分団第 2 部・第 10 分団第 2 部に配置する。

令和 2 年 4 月 1 日

実員 557 名となる。

機能別消防団員の制度を導入する。

- 令和2年8月1日
機能別消防団員（大規模災害時の情報収集）に群馬銀行9名、桐生信用金庫16名が入団する。
- 令和3年2月4日
消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第8分団第3部・第4分団第1部に配置する。
- 令和3年4月1日
実員560名となる。
- 令和3年8月31日
第5分団第1・2部車庫詰所を新築移転する。総工費48,235,000円
- 令和4年3月1日
消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第2分団第1部・第13分団第1部に配置する。
- 令和4年3月18日
第16分団第1部車庫詰所を新築移転する。総工費35,486,000円
- 令和4年4月1日
実員577名となる。
- 令和4年12月21日
消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第7分団第2部・第12分団第2部に配置する。
- 令和5年3月25日
第9分団第3部車庫詰所を新築移転する。総工費33,154,000円
- 令和5年4月1日
実員544名となる。
第5代消防団長に、堀本知昭氏就任する。
- 令和6年4月1日
実員512名となる。
- 令和7年1月23日
消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第2分団第2部・第3分団第1部に配置する。
- 令和7年3月19日
第1分団第2部車庫詰所を新築移転する。総工費45,815,000円
- 令和7年4月1日
実員496名となる。
組織改編により、第1分団が2部制から1部制になる。
- 令和7年6月20日
消防ポンプ自動車（トヨタダイナ）購入、第11分団第1部・第15分団第2部に配置する。
- 令和8年4月1日
実員496名となる。

連合消防団までの各団の沿革

○太田消防団

昭和 14 年 4 月 1 日

勅令（第 20 号）警防団令施行に基づき、消防組と自主的に組織されていた防護団を統合して太田町警防団を設置する。

昭和 19 年 9 月 1 日

警防団に常備消防部を設置し、専任消防職員 10 名他、助勤者として警防団員が交代で勤務する。

昭和 22 年 10 月 6 日

勅令（第 185 号）消防団令施行により警防団を消防団に改組、団員定数 1,257 名とする。

昭和 23 年 5 月 3 日

太田市制施行により太田市消防団と改称する。

昭和 47 年 4 月 1 日

太田市、大泉町、新田町、尾島町の 1 市 3 町構成による太田地区消防組合を設立する。太田市消防団を太田地区消防組合中央消防団に改める。

昭和 52 年 4 月 1 日

中央消防団を太田消防団と改める。

○尾島消防団

昭和 14 年 4 月 1 日

警防団公布施行と同時に尾島町消防組を尾島町警防団と改称。

昭和 22 年 10 月 6 日

消防団公布令施行に伴い消防団設置条例を制定、14 か分団定数 425 名となる。

昭和 32 年 11 月 1 日

新田郡世良田村との合併により 20 か分団 605 名となる。

昭和 47 年 4 月 1 日

太田市、大泉町、新田町、尾島町、1 市 3 町構成による太田地区消防組合を設立する。尾島町消防団を太田地区消防組合尾島消防団と改称する。

○新田消防団

昭和 14 年 4 月 1 日

勅令（第 20 号）警防団令施行に基づき、木崎町・生品村・綿打村消防組をそれぞれ警防団に改組する。

昭和 22 年 10 月 6 日

勅令（第 185 号）消防団令施行に基づき、木崎町消防団 6 か分団定数 120 名、生品村消防団 6 か分団定数 115 名、綿打村消防団 8 か分団定数 154 名に改組する。

昭和 31 年 9 月 30 日

町制により上記 1 町 2 村が合併し新田町となり、新田町消防団 20 か分団定数 389 名に改組する。

昭和 40 年 10 月 2 日

新田町消防団常備部を創設、1 常備部（5 名）5 か分団 144 名に改組する。

昭和 47 年 4 月 1 日

太田市、大泉町、新田町、尾島町、1 市 3 町構成による太田地区消防組合を設立する。
新田町消防団を太田地区消防組合新田消防団と改称する。

○藪塚本町消防団の沿革

昭和 22 年 10 月 6 日

藪塚本町消防団発足。10 か分団定数 400 名。

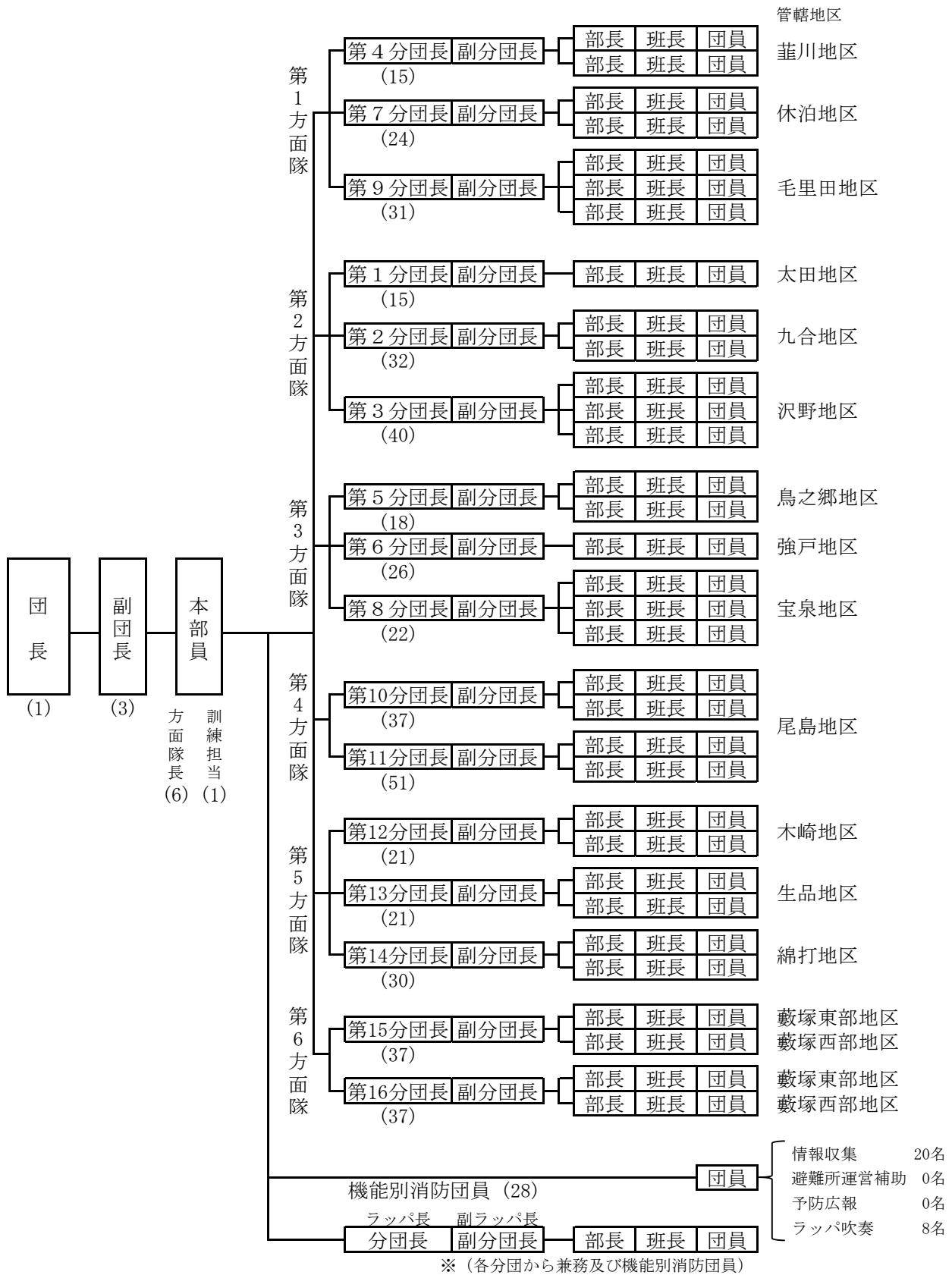
昭和 29 年 4 月 1 日

10 か分団定数 400 名から、10 か分団定数 300 名に改組する。

昭和 38 年 4 月 1 日

10 か分団定数 300 名から、4 か分団定数 83 名に改組する。

2 太田市消防団組織機構図（令和8年4月1日現在）



【実員数】 496名（男性 487名、女性 9名）

団長	副団長	本部員
1名	3名	7名

分団長	副分団長
17名	17名

部長	班長	団員
34名	34名	383名

3 消防団員階級別年齢別調

令和8年4月1日現在 単位 (人)

階級 \ 年齢	21才	21才	26才	31才	36才	41才	46才	51才	56才	計
	未満	25才	30才	35才	40才	45才	50才	55才	以上	
団長									1	1
副団長									3	3
本部員							1	3	3	7
分団長						3	4	6	4	17
副分団長						1	9	5	2	17
部長					4	10	9	7	4	34
班長			1	1	10	9	6	3	4	34
団員	4	24	26	47	58	75	66	49	34	383
合計	4	24	27	48	72	98	95	73	55	496

4 消防団員階級別在団年数調

令和8年4月1日現在 単位 (人)

階級	年数									計
	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上		
団長								1		1
副団長								3		3
本部員								3	4	7
分団長					2	5	6	4		17
副分団長					3	8	3	3		17
部長			1	4	14	9	3	3		34
班長			5	10	11	3	3	2		34
団員	28	113	78	53	36	45	25	5		383
合計	28	113	84	67	66	70	43	25		496

5 消防団員階級別実員

令和8年4月1日現在 単位(人)

階級 所属	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団本部	1	3	7				28	39
ラッパ隊			(1)	(1)	(1)	(1)	(13)	(17)
第1分団			1	1	1	1	11	15
第2分団			1	1	2	2	26	32
第3分団			2	1	3	3	31	40
第4分団			1	1	2	2	9	15
第5分団			1	1	2	2	12	18
第6分団			1	1	1	1	22	26
第7分団			1	1	2	2	18	24
第8分団			1	1	3	3	14	22
第9分団			1	1	3	3	23	31
第10分団			1	1	2	2	31	37
第11分団			1	1	2	3	44	51
第12分団			1	1	2	2	15	21
第13分団			1	1	2	2	15	21
第14分団			1	1	3	2	23	30
第15分団			1	1	2	2	31	37
第16分団			1	2	2	2	30	37
合計	1	3	24	17	34	34	383	496

※ラッパ隊は兼務

6 消防団車両配置一覧表

令和8年4月1日現在

車 両 名	配 置 場 所	車 種	登 録 番 号	登 録 年 月 日	種 別
第 1分団1号車	太田市本町28-8	日野 デュトロ	群馬830 み 101	H27.1.19	消防ポンプ 自動車
第 2分団1号車	太田市飯塚町1358-1	日野 デュトロ	群馬830 に 201	R4.2.21	消防ポンプ 自動車
第 2分団2号車	太田市飯塚町1358-1	トヨタ ダイナ	群馬830 つ 202	R6.12.24	消防ポンプ 自動車
第 3分団1号車	太田市高林東町1733-1	トヨタ ダイナ	群馬830 ほ 301	R6.12.24	消防ポンプ 自動車
第 3分団2号車	太田市牛沢町52-1	日野 デュトロ	群馬800 す 6774	H17.12.6	消防ポンプ 自動車
第 3分団3号車	太田市細谷町1324-12	日野 デュトロ	群馬830 て 303	H30.1.24	消防ポンプ 自動車
第 4分団1号車	太田市台之郷町1276-1	日野 デュトロ	群馬830 た 401	R3.1.21	消防ポンプ 自動車
第 4分団2号車	太田市東長岡町1558-6	日野 デュトロ	群馬830 そ 402	H30.1.24	消防ポンプ 自動車
第 5分団1号車	太田市鳥山町642-3	日野 デュトロ	群馬830 た 501	H24.2.23	消防ポンプ 自動車
第 5分団2号車	太田市鳥山町642-3	日野 デュトロ	群馬830 す 502	H19.3.7	消防ポンプ 自動車
第 6分団1号車	太田市石橋町762-1	日野 デュトロ	群馬830 す 601	H24.2.23	消防ポンプ 自動車
第 7分団1号車	太田市龍舞町2018-4	日野 デュトロ	群馬830 そ 701	H26.1.23	消防ポンプ 自動車
第 7分団2号車	太田市茂木町2181-3	日野 デュトロ	群馬830 そ 702	R4.12.6	消防ポンプ 自動車
第 8分団1号車	太田市藤久良町1	日野 デュトロ	群馬830 せ 801	H31.1.15	消防ポンプ 自動車
第 8分団2号車	太田市別所町339-1	日野 デュトロ	群馬830 す 802	R2.1.21	消防ポンプ 自動車
第 8分団3号車	太田市西野谷町67	日野 デュトロ	群馬830 せ 803	R3.1.21	消防ポンプ 自動車
第 9分団1号車	太田市只上町1858-1	日野 デュトロ	群馬830 せ 901	H29.2.7	消防ポンプ 自動車
第 9分団2号車	太田市丸山町73-3	日野 デュトロ	群馬830 さ 902	H20.3.13	消防ポンプ 自動車
第 9分団3号車	太田市原宿町3436-4	日野 デュトロ	群馬830 す 903	H28.2.1	消防ポンプ 自動車

車 両 名	配 置 場 所	車 種	登 録 番 号	登 録 年 月 日	種 別
第10分団1号車	太田市堀口町200-4	日野 デュトロ	群馬830 ね 1001	H28.2.1	消防ポンプ 自動車
第10分団2号車	太田市亀岡町196	日野 デュトロ	群馬830 ち 1002	R2.1.21	消防ポンプ 自動車
第11分団1号車	太田市大館町1483-3	トヨタ ダイナ	群馬830 ち 1101	R7.3.28	消防ポンプ 自動車
第11分団2号車	太田市世良田町1487-1	日野 デュトロ	群馬830 つ 1102	H25.1.21	消防ポンプ 自動車
第12分団1号車	太田市新田中江田町1142-1	日野 デュトロ	群馬830 す 1201	H27.1.19	消防ポンプ 自動車
第12分団2号車	太田市新田中江田町1142-1	日野 デュトロ	群馬830 せ 1202	R4.12.6	消防ポンプ 自動車
第13分団1号車	太田市新田村田町463-1	日野 デュトロ	群馬830 せ 1301	R4.2.21	消防ポンプ 自動車
第13分団2号車	太田市新田市野井町2618	日野 デュトロ	群馬830 せ 1302	H26.1.23	消防ポンプ 自動車
第14分団1号車	太田市新田大根町998-7	日野 デュトロ	群馬830 さ 1401	H19.3.7	消防ポンプ 自動車
第14分団2号車	太田市新田上田中町179-2	日野 デュトロ	群馬830 さ 1402	H21.1.29	消防ポンプ 自動車
第15分団1号車	太田市藪塚町2926-12	日野 デュトロ	群馬830 そ 1501	H25.1.21	消防ポンプ 自動車
第15分団2号車	太田市大原町108-30	トヨタ ダイナ	群馬830 そ 1502	R7.3.28	消防ポンプ 自動車
第16分団1号車	太田市藪塚町1746-12	日野 デュトロ	群馬830 す 1601	H31.1.15	消防ポンプ 自動車
第16分団2号車	太田市大原町786-10	日野 デュトロ	群馬830 さ 1602	H29.2.7	消防ポンプ 自動車
予備車	太田市鳥山下町409-1	いすゞ エルフ	群馬830 さ 9119	無償貸与車 H31.1.30	救助資機材搭載型 消防ポンプ自動車
団本部指揮車	太田市鳥山下町409-1	トヨタ ウィッシュ	群馬830 ね 119	H15.5.19	指揮車
防災活動車①	太田市鳥山下町409-1	ニッサン バネット	群馬830 す 5119	H22.1.27	資材搬送車
防災活動車②	太田市鳥山下町409-1	三菱 デリカ	群馬800 せ 8777	H30.11.22	人員搬送車
救助資機材搭載車	太田市鳥山下町409-1	ニッサン アトラス	群馬830 さ 3119	無償貸与車 H22.1.21	救助資機材搭載車
消防団連絡車	太田市鳥山下町409-1	ニッサン キャラバン	群馬332 な 1119	H17.12.21	連絡車
防災広報車	太田市鳥山下町409-1	スバル レガシイ	群馬330 な 2119	H18.2.22	広報車

令和7年版

消 防 年 報

編集発行

太田市消防本部

群馬県太田市鳥山下町409番地1

電話 0276 (33) 0200

ホームページ (URL)

<https://www.city.ota.gunma.jp/site/shoubou/>

E-mail

otafire@mx.city.ota.gunma.jp